

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2021.4.8	2021.4.8	2021.4.8	2021.4.8				
採取時刻			9:59	9:00	10:24	10:58				
全水深(m)			2.70	1.48	1.55	1.53				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(+)	(+)				
2			Aphanocapsa sp.			(+)				
3			Aphanothece sp.			(25)				
4			Dolichospermum sp.			(25)				
5			Merismopedia spp.		(25)	(50)				
6			Microcystis aeruginosa		+	+				
7			Nostocaceae			(+)				
8			Pseudanabaenaceae			(+)				
9			CHROOCOCCALES			(25)				
10			OSCILLATORIALES		(100)	(375)	(225)	(950)		
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	3375	475	1200	1100			
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	75	125	225	50			
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		25	25	+			
14			Synura sp.			+				
15			Uroglena spp.		+	+	26			
16			珪藻	Asterionella formosa		+	100	50	100	
17				Aulacoseira ambigua		3350	3050	1050	7150	
18				Aulacoseira pusilla		3750	1250	1025	250	
19				Aulacoseira granulata		650	750	875	1375	
20				Nitzschia acicularis		225	450	525	625	
21				Nitzschia fruticosa		+	200	200	300	
22				Nitzschia spp.					100	
23		Skeletonema potamos				1775	1300	800		
24		Stausirella berolinensis				+				
25		Surirella spp.				+	1	4		
26		Ulnaria japonica			575	650	400	525		
27		Ulnaria sp.				+				
28		Thalassiosiraceae-5			625	250	1750	125		
29		Thalassiosiraceae-10			5500	16750	18500	12250		
30		Thalassiosiraceae-25			+	75	25	25		
31		ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	25	25	
32		緑色植物		緑藻	Actinastrum spp.	+	100	200	325	
33					Ankistrodesmus sp.				+	
34					Chlorogonium spp.		175	50	100	75
35					Chodatella wratislawiensis				50	
36			Closterium sp.					25		
37			Dictyosphaerium spp.			+	600	1000	900	
38			Elakatothrix sp.			+				
39			Micractinium spp.					200	650	1100
40			Monoraphidium spp.					150	125	375
41			Oocystis spp.					100	+	
42			Pediastrum boryanum			+				
43	Pediastrum duplex				16	32	32	72		
44	Pediastrum simplex						16	16		
45	Scenedesmus acuminatus						+			
46	Scenedesmus spp.				1050	1500	550	850		
47	Schroederia spp.							75		
48	Tetraedron spp.					50	75	75		
49	CHLOROPHYCEAE				800	575	350	675		
50	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			+				
51	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+			+			
52			Keratella spp.				+	3		
53			Polyarthra spp.			1	+	1		
54			Synchaeta spp.		+			+		
55			Trichocercidae					+		
56			EUROTATOREA			+	2	1		
57			繊毛虫	キネトフラグミノゾア	Coleps spp.		+		+	
58		貧膜口	SESSILIDA				24			
59		多膜口	Tintinnidium spp.	2	6	11	12			
60			POLYHYMENOPHORA	25	25		25			
61			CILIOPHORA	500	125	125	225			
62	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	500	400	300	1100			
63			鞭毛藻	150	150	150	500			
64			鞭毛虫	200	150	50	300			

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021.4.8	2021.4.8	2021.4.8	2021.4.8
総 数		21643	30630	31247	32558
種 類 組 成	藍 藻	100	400	325	1025
	ク リ プ ト 藻	3375	475	1200	1100
	渦 鞭 毛 藻	75	125	225	50
	黄 金 色 藻	0	25	51	0
	珪 藻	14675	25300	25701	23629
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	25	25
	緑 藻	2041	3448	3082	4538
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	650	550	450	1600
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2021.4.20	2021.4.20	2021.4.20	2021.4.20			
採取時刻			9:33	9:10	10:02	10:27			
全水深(m)			2.20	1.40	1.45	1.45			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(50)	(50)			
2			Aphanocapsa sp.	(+)					
3			Aphanothece spp.		(25)	(+)			
4			Merismopedia spp.		(100)	(175)	(100)		
5			Snowella sp.				(+)		
6			CHROOCOCCALES		(25)	(25)	(+)		
7			OSCILLATORIALES		(75)	(200)	(175)	(150)	
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	650	750	175	600		
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	75	25	50		
10	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	8					
11			Mallomonas spp.			+	50		
12		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	1					
13		珪藻	Asterionella formosa	+	100	+	+		
14			Aulacoseira ambigua	1450	3525	1950	6125		
15			Aulacoseira pusilla	500	825	925	50		
16			Aulacoseira granulata	600	1425	1150	2350		
17			Bacillaria paxillifer		12				
18			Melosira varians	+	+				
19			Nitzschia acicularis	325	800	750	400		
20			Nitzschia fruticosa	+	+	600	1300		
21			Nitzschia spp.	75	175	225	325		
22			Skeletonema potamos	175	900	425			
23			Surirella spp.		+		+		
24			Ulnaria japonica	350	750	400	325		
25			Ulnaria sp.	+					
26			Thalassiosiraceae-5	2250	2250	3000	500		
27			Thalassiosiraceae-10	12250	16500	8500	7000		
28			Thalassiosiraceae-25	+	+	125	25		
29			BACILLARIOPHYCEAE				25		
30	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	50	+	50	
31				Phacus spp.	+	50		25	
32				Trachelomonas spp.			25	50	
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	300		
34			Ankistrodesmus sp.	200					
35			Chlorogonium spp.	50	50	50			
36			Chodatella wratislawiensis			25			
37			Closterium sp.			+			
38			Coelastrum spp.			+	200	+	
39			Dichotomococcus sp.	75					
40			Dictyosphaerium spp.	100	200	400	700		
41			Micractinium spp.	500	100	500	+		
42			Monoraphidium spp.	100	100	275	425		
43			Oocystis spp.		300				
44			Pediastrum boryanum	+	+		16		
45			Pediastrum duplex	80	32	88	160		
46			Pediastrum simplex		32	16	+		
47			Scenedesmus acuminatus			+			
48			Scenedesmus bicaudatus		100				
49			Scenedesmus spp.	1250	1550	700	1700		
50			Schroederia spp.	175	25	150	350		
51			Staurastrum spp.	1			+		
52			Tetraedron spp.	25			+		
53			CHLOROPHYCEAE	550	425	750	925		
54			輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+	+	+	
55					Keratella sp.		+		
56	Polyarthra spp.	2			1	1	3		
57	Schizocerca diversicornis				+	+			
58	Trichocercidae	3			4	4	5		
59		EUROTATOREA		1					
60	絨毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps sp.		+				
61			貧膜口	SESSILIDA		+	37	14	
62			多膜口	Tintinnidium spp.		1	+	1	
63				POLYHYMENOPHORA	100	50		25	
64			CILIOPHORA	75	150	50	200		
65	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA				25		
66	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	100	350	250	450		
67			鞭毛藻	100	250	350	500		
68			鞭毛虫	150	350	300	550		

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2021.4.20	2021.4.20	2021.4.20	2021.4.20
総数		22395	32558	22871	25899
種類組成	藍藻	100	300	450	300
	クリプト藻	650	750	175	600
	渦鞭毛藻	25	75	25	50
	黄金色藻	8	0	0	50
	珪藻	17975	27262	18050	18425
	ユーグレナ藻	0	100	25	125
	緑藻	3106	2914	3154	4576
	その他の植物性動物	201	600	600	950
	330	557	392	823	
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2021.5.6	2021.5.6	2021.5.6	2021.5.6				
採取時刻			9:55	9:07	10:38	11:11				
全水深(m)			2.65	1.58	1.65	1.63				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.		(25)					
2			Aphanocapsa spp.		(+)	(50)				
3			Aphanothece spp.	(+)	(+)	(+)				
4			Coelosphaerium sp.			(25)				
5			Merismopedia spp.	(25)		(25)				
6			Microcystis aeruginosa		+	+	1625			
7			Snowella spp.			(+)	(+)			
8			Nostocaceae		(+)	(100)	(150)			
9			CHROOCOCCALES		(+)	(+)	(100)			
10			OSCILLATORIALES		(4750)	(1550)	(2875)	(1000)		
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	950	450	575	225			
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	150	100	75			
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.			+				
14			珪藻	Aulacoseira ambigua	300	2600	6150	12250		
15				Aulacoseira pusilla	350	250	200			
16				Aulacoseira granulata	225	4850	9000	675		
17				Gyrosigma sp.				1		
18				Melosira varians		+				
19				Nitzschia acicularis	350	475	400	900		
20				Nitzschia fruticosa	200	950	500	300		
21				Nitzschia spp.	25	175	200	250		
22				Skeletonema potamos	3900	825	500			
23				Staurosirella berolinensis			100			
24				Surirella spp.		+	+	+		
25				Ulnaria japonica	100	225	325	950		
26				Thalassiosiraceae-5	+	250	500	+		
27				Thalassiosiraceae-10	24000	14500	17500	3625		
28				Thalassiosiraceae-25		75	100	50		
29				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25		+	75
30						Phacus spp.	+	+	25	50
31	Trachelomonas spp.					25	+	+		
32	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	400	+			
33			Ankistrodesmus spp.	+	+	+				
34			Chlorogonium spp.	100		125				
35			Chodatella wratislawiensis	+		+				
36			Closterium spp.	+	+		25			
37			Coelastrum spp.	+	+	200	200			
38			Crucigenia lauterbornii	400		+	+			
39			Dictyosphaerium spp.	1200	1500	100	500			
40			Gonium spp.	32	32	16	+			
41			Micractinium spp.	200		800				
42			Monoraphidium spp.		50	150	200			
43			Oocystis spp.	+		+				
44			Pandorina morum	16	32	+				
45			Pediastrum boryanum	+	+	8				
46			Pediastrum duplex	48	80	88	64			
47			Pediastrum simplex	16	48	56	24			
48			Pediastrum tetras		16		+			
49			Scenedesmus acuminatus	+	100	600	+			
50			Scenedesmus bicaudatus	+	100		100			
51			Scenedesmus spp.	1800	1400	3100	1450			
52			Schroederia spp.		100	100	325			
53			Staurastrum spp.			1	+			
54			Tetraedron spp.		75		25			
55	CHLOROPHYCEAE		475	1400	550	600				
56	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1				
57	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp.	1	1	+	+			
58			Synchaeta sp.	+						
59			Trichocercidae	3	1	1	7			
60			EUROTATOREA		2		1			
61	繊毛虫	キネトフラク・ミノフォーラ	Coleps spp.			+	+			
62			Tintinnidium spp.	15	+	+	1			
63			POLYHYMENOPHORA	+	50	+	25			
64			CILIOPHORA	100	125	75	50			
65	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	150	100	100			
66			鞭毛藻	500		50	50			
67			鞭毛虫	350	150	250	100			

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2021.5.6	2021.5.6	2021.5.6	2021.5.6
総数		40781	32787	46020	26149
種類組成	藍藻	4775	1575	3075	2875
	クリプト藻	950	450	575	225
	渦鞭毛藻	25	150	100	75
	黄金色藻	0	0	0	0
	珪藻	29450	25175	35475	19001
	ユーグレナ藻	25	25	25	125
	緑藻	4287	4933	6294	3513
	その他の植物性動物	800	150	150	150
	動物性	469	329	326	185
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.5.19	2021.5.19	2021.5.19	2021.5.19	
採取時刻			10:00	9:23	10:30	10:55	
全水深(m)			2.65	1.65	1.72	1.70	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(25)	(+)	(225)	(25)
2			Coelosphaerium spp.			(+)	(+)
3			Dolichospermum sp.			(+)	
4			Merismopedia spp.	(50)	(25)	(25)	(50)
5			Microcystis aeruginosa	+	475	650	+
6			Snowella spp.			(+)	(25)
7			Nostocaceae			(+)	(25)
8			CHROOCOCCALES	(25)	(25)	(125)	(275)
9			OSCILLATORIALES	(400)	(150)	(175)	(425)
10	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1200	450	325	1875
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	75	+	+	50
12	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+		50	25
13		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				1
14	珪藻	Asterionella formosa				+	
15		Aulacoseira ambigua	1025	4050	6625	6200	
16		Aulacoseira pusilla	550	200	575	+	
17		Aulacoseira granulata	100	2575	3725	775	
18		Gomphonema sp.				25	
19		Melosira varians			125		
20		Nitzschia acicularis	50	625	675	2375	
21		Nitzschia fruticosa	700	200	200	100	
22		Nitzschia spp.	25	375	175	350	
23		Skeletonema potamos	1975	675	400	100	
24		Surirella spp.			+	6	
25		Ulnaria japonica	175	175	225	400	
26		Ulnaria sp.				+	
27		Thalassiosiraceae-5	1250	250	500	125	
28		Thalassiosiraceae-10	15000	15000	1750	13250	
29		Thalassiosiraceae-25		+	25	50	
30		ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.			25
31	緑色植物	緑藻	Phacus spp.	25	100	125	150
32			Trachelomonas spp.	+			25
33			Actinastrum spp.			+	+
34	Ankistrodesmus spp.	+	50	600	200		
35	Chlorogonium spp.	250	50	25	+		
36	Chodatella wratislawiensis			25			
37	Chodatella sp.			25			
38	Closterium spp.			+	+		
39	Coelastrum spp.			400	400		
40	Cosmarium spp.	+			+		
41	Crucigenia lauterbornii			+	+		
42	Crucigeniella crucifera	+					
43	Dictyosphaerium spp.	+	100	1000	1400		
44	Golenkinia sp.			+			
45	Klebsormidium spp.				450		
46	Micractinium sp.	+					
47	Monoraphidium spp.			50	75		
48	Oocystis sp.				+		
49	Pediastrum boryanum	32	+				
50	Pediastrum duplex	+	112	104	104		
51	Pediastrum simplex			16	+		
52	Pediastrum tetras				8		
53	Scenedesmus acuminatus			+	400		
54	Scenedesmus bicaudatus			200			
55	Scenedesmus spp.	1150	2400	2800	1350		
56	Schroederia spp.	150	75	150	125		
57	Staurastrum spp.			+	2		
58	Tetraedron spp.			+	25		
59	CHLOROPHYCEAE	600	550	375	+		
60	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1	
61	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	+			
62			Filinia spp.			2	
63			Keratella spp.			2	
64			Polyarthra spp.	1	3	4	6
65			Trichocercidae	1			
66			EUROTATOREA	1			
67	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.		+	+	
68	-	貧膜口	SESSILIDA	1			
69		多膜口	Tintinnidium spp.	+	1	+	
70		POLYHYMENOPHORA	75	25	25	25	
71		CILIOPHORA	125	50	50	+	
72	不明プランクトン	微小鞭毛藻(5μm以下)	200	250	50	100	
73		鞭毛藻	100	50	50	200	
74		鞭毛虫	100	50	150	300	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021. 5. 19	2021. 5. 19	2021. 5. 19	2021. 5. 19
総 数		25436	29807	22671	31594
種 類 組 成	藍 藻	500	675	1250	850
	ク リ プ ト 藻	1200	450	325	1875
	渦 鞭 毛 藻	75	0	0	50
	黄 金 色 藻	0	0	50	25
	珪 藻	20850	24125	15000	23756
	ユ ー グ レ ナ 藻	25	100	125	200
	緑 藻	2182	4028	5587	4205
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	300	300	100	301
	動 物 性	304	129	234	332
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日			2021.6.2	2021.6.2	2021.6.2	2021.6.2				
採取時刻			14:42	14:05	15:18	15:50				
全水深(m)			2.75	1.65	1.80	1.80				
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50				
採水量(ml)			100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.		(+)					
2			Aphanocapsa spp.	(250)	(225)	(200)	(475)			
3			Aphanothece spp.			(25)	(25)			
4			Coelosphaerium spp.			(25)	(+)			
5			Cuspidothrix sp.	(25)						
6			Merismopedia spp.	(150)	(425)	(450)	(300)			
7			Microcystis aeruginosa	+	+	1820	50			
8			Microcystis wesenbergii			+	+			
9			Pseudanabaena mucicola			(450)				
10			Pseudanabaena sp.				(25)			
11			Snowella spp.		(25)	(+)	(125)			
12			Nostocaceae	(50)	(+)	(25)	(+)			
13			CHROOCOCCALES	(225)	(225)	(250)	(225)			
14			OSCILLATORIALES	(350)	(275)	(225)	(175)			
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	4000	400	600	425			
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.				25			
17			Peridinium spp.	125	50	100	25			
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+		25	75			
19			Uroglena sp.				+			
20		珪藻	Asterionella formosa				+			
21			Aulacoseira ambigua	575	2050	925	3925			
22			Aulacoseira pusilla	900	1300	1425	450			
23			Aulacoseira granulata	150	2850	3075	2650			
24			Gyrosigma sp.				1			
25			Nitzschia acicularis	25	450	275	425			
26			Nitzschia fruticosa		100		+			
27			Nitzschia spp.	75	125	25	325			
28			Skeletonema potamos	350	1000	225				
29			Surirella spp.			2	+	+		
30			Ulnaria japonica			175	+	100		
31			Thalassiosiraceae-5	750	625	750	500			
32			Thalassiosiraceae-10	7750	7000	10000	4250			
33			Thalassiosiraceae-25		25	+	+			
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+	+	+			
35			Phacus spp.	+			+			
36			Trachelomonas sp.				+			
37	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+			
38			Ankistrodesmus spp.			+	+	200		
39			Chlorogonium spp.	250	25	25	25			
40			Chodatella spp.				50			
41			Closterium sp.					25		
42			Coelastrum spp.			600	200	400		
43			Cosmarium spp.				50			
44			Crucigenia lauterbornii				+	+		
45			Crucigeniella crucifera	+	600	400	+			
46			Dichotomococcus spp.	800	675	1500	150			
47			Dictyosphaerium spp.	+	200	1100	300			
48			Elakatothrix spp.	+				50		
49			Eudorina spp.			+	+			
50			Golenkinia spp.	+	25	+				
51			Gonium spp.			+	+			
52			Micractinium spp.	+	200	+	600			
53			Monoraphidium spp.	100	150	75	150			
54			Oocystis spp.	+	+	+	+			
55			Pandorina morum				+			
56			Pediastrum boryanum			+				
57			Pediastrum duplex	32	144	176	88			
58			Pediastrum simplex	16	16	104	48			
59			Pediastrum tetras				8			
60			Polyedriopsis spinulosa		25	+	+			
61			Scenedesmus acuminatus	+	+	200	500			
62			Scenedesmus bicaudatus	100	200	100	300			
63			Scenedesmus spp.	2200	1550	2850	1900			
64			Schroederia spp.	225	300	850	150			
65			Staurastrum sp.				+			
66			Tetraedron spp.	50	100	125	50			
67			CHLOROPHYCEAE	1325	8125	1950	1550			
68			節足動物	甲殻	CRUSTACEA				1	
69			輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	+				
70					Brachionus spp.	1				1
71					Filinia spp.				1	1
72					Keratella spp.					3
73					Polyarthra spp.	4	5	9	5	
74	Schizocerca diversicornis	+								
75	Trichocercidae	1			+	2				
76	EUROTATOREA	3			2	+	1			
77	繊毛虫	キネトフラクミノーゾア			Coleps sp.				+	
78			貧膜口	SESSILIDA		1	+			
79			多膜口	Tintinnidium spp.		3				
80			POLYHYMENOPHORA	25						
81		-	CILIOPHORA	50	50	100	125			
82	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	350	150	150	200			
83			鞭毛藻	300	100	300	150			
84			鞭毛虫	250	150	100	150			

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021. 6. 2	2021. 6. 2	2021. 6. 2	2021. 6. 2
総 数		21832	30723	31312	21707
種 類 組 成	藍 藻	1050	1175	3470	1400
	ク リ プ ト 藻	4000	400	600	425
	渦 鞭 毛 藻	125	50	100	50
	黄 金 色 藻	0	0	25	75
	珪 藻	10575	15702	16700	12626
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑 藻	5098	12935	9755	6494
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	650	250	450	350
	334	211	212	287	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2021.6.15	2021.6.15	2021.6.15	2021.6.15		
採取時刻			9:55	9:11	11:13	11:51		
全水深(m)			2.60	1.61	1.70	1.73		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)			
2			Aphanizomenon sp.	(+)				
3			Aphanocapsa spp.	(375)	(1300)	(450)	(900)	
4			Aphanothece spp.	(50)	(50)		(100)	
5			Coelosphaerium spp.	(25)		(+)	(75)	
6			Cuspidothrix sp.		(25)	(+)		
7			Merismopedia spp.	(300)	(325)	(325)	(1100)	
8			Microcystis aeruginosa	+	2000	400	1300	
9			Microcystis wesenbergii		1525	100	+	
10			Pseudanabaena spp.	(50)	(175)	(50)	(150)	
11			Romeria spp.				(50)	
12			Snowella sp.			(25)		
13			Nostocaceae		(+)	(50)	(+)	
14			CHROOCOCCALES		(25)	(+)	(25)	(150)
15			OSCILLATORIALES		(75)	(725)	(425)	(2500)
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	3375	100	300	900	
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1			
18			Gymnodinium spp.	25			150	
19			Peridinium spp.	225	25	125	50	
20	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.			50		
21			Mallomonas spp.	25	25	75	50	
22			Uroglena sp.			+		
23		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		25			
24		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	200	4	2	39	
25		珪藻	Acanthoceras zachariasii	175	125	175	75	
26			Aulacoseira ambigua		775	1300	5400	
27			Aulacoseira pusilla	450	500	450	275	
28			Aulacoseira granulata	50	1250	925	1025	
29			Fragilaria spp.	350			200	
30			Gyrosigma sp.				+	
31			Nitzschia acicularis	150	800	325	450	
32			Nitzschia fruticosa	200	+	+	+	
33			Nitzschia spp.	250	425	225	250	
34			Skeletonema potamos	750	200	25	150	
35			Staurosirella berolinensis				+	
36			Surirella spp.		2			
37			Ulnaria japonica	50	100	75	100	
38			Urosolenia spp.	175		75		
39			Thalassiosiraceae-5	1250	500	300	50	
40			Thalassiosiraceae-10	4750	4125	2050	3500	
41	Thalassiosiraceae-25					25		
42	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena spp.	100	25	+	50
43		Phacus spp.		+	+	+	25	
44		Trachelomonas spp.			+	+	75	
45	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	+	+	
46			Ankistrodesmus spp.	+	+		+	
47			Chlorogonium spp.	75		50	25	
48			Chodatella wratislawiensis				25	
49			Chodatella spp.	25		+		
50			Closterium sp.		25			
51			Coelastrum spp.	200	200	+		
52			Cosmarium spp.		+		+	
53			Crucigenia lauterbornii	+	+			
54			Crucigenia tetrapedia	100				
55			Crucigeniella crucifera	400	400	200	1100	
56			Crucigeniella sp.				+	
57			Dichotomococcus spp.	875	3700	3550	150	
58			Dictyosphaerium spp.	+	400	+	400	
59			Elakatothrix sp.	+				
60			Eudorina spp.	16	+	48	+	
61			Golenkinia spp.	25	150	150	125	
62			Gonium spp.	+	48	16		
63			Lobomonas sp.				25	
64			Micractinium spp.	100	200	+	+	
65			Monoraphidium spp.	50	100	125	100	
66			Oocystis spp.	100	+	150	+	
67			Pandorina morum	+	24	+	+	
68			Pediastrum duplex	64	128	56	80	
69			Pediastrum simplex	16	40	48	32	
70			Pediastrum tetras	+		+	+	
71			Pleodorina sp.		32			
72			Polyedriopsis spinulosa		+	+		
73			Pteromonas sp.	25				
74			Scenedesmus acuminatus		+	+	300	
75			Scenedesmus bicaudatus	200	+	+	200	
76			Scenedesmus denticulatus	200				
77			Scenedesmus spp.	3000	2700	1200	1850	
78			Schroederia spp.	125	375	75	125	
79			Staurastrum spp.		2	4	2	
80			Tetraedron spp.	200	125	150	75	
81			Tetrastrum elegans	300	300			
82			Treubaria spp.	25	25	+	25	
83			CHLOROPHYCEAE	2250	825	2100	1950	
84	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.	1				
85			Brachionus spp.	+	+	+		

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.6.15	2021.6.15	2021.6.15	2021.6.15	
No.	門	綱	出現種名				
86	輪形動物	輪虫	Filinia spp.	1	1	+	+
87			Hexarthra mira		1		1
88			Keratella sp.				+
89			Polyarthra spp.	33	4	3	3
90			Schizocerca diversicornis	3	2		
91			Trichocercidae	4	2	8	1
92			EUROTATOREA			1	
93	絨毛虫	キネトフラグミノフォーテ	Coleps spp.		+	+	+
94		貧膜口	SESSILIDA	+		2	
95		多膜口	Tintinnidium spp.	2	4	2	+
96			POLYHYMENOPHORA		+	+	25
97		—	CILIOPHORA	+	50	+	50
98	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	25	+	+	
99		真正太陽虫	HELIOZOA	25	+	+	+
100	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	75	350	300	75
101			鞭毛藻	75	50	125	25
102			鞭毛虫	100	200	75	50
総			数	22165	25595	16766	25982
種類組成			藍藻	900	6125	1850	6325
			クリプト藻	3375	100	300	900
			渦鞭毛藻	250	26	125	200
			黄金色藻	25	25	125	50
			珪藻	8600	8802	5925	11500
			ユーグレナ藻	100	25	0	150
			緑藻	8371	9799	7922	6589
			その他の植物性	350	429	427	139
			動物性	194	264	92	129
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考			<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.7.19	2021.7.19	2021.7.19	2021.7.19	
採取時刻			10:09	9:37	10:39	11:08	
全水深(m)			2.73	1.66	1.70	1.70	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.	(25)			
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(375)	(550)	(375)
3			Coelosphaerium spp.	(+)			(25)
4			Merismopedia spp.	(450)	(1100)	(1250)	(425)
5			Microcystis aeruginosa	200	1700	725	450
6			Microcystis wesenbergii	+	+		+
7			Pseudanabaena spp.		(100)		(150)
8			Romeria spp.	(50)	(75)	(200)	(175)
9			Snowella spp.				(75)
10			Nostocaceae		(25)	(+)	(25)
11			Pseudanabaenaceae			(100)	
12			CHROOCOCCALES		(50)		(25)
13			OSCILLATORIALES		(1050)	(425)	(675)
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1350	1050	350	1000
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	2			+
16			Gymnodinium spp.	+	+		
17			Peridinium spp.	225	+		25
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	250	+	150
19		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	75	17		3
20		珪藻	Acanthoceras zachariasii	150	125	25	200
21			Aulacoseira ambigua	+	1025	425	225
22			Aulacoseira pusilla	400	775	+	300
23			Aulacoseira granulata	50	575	550	150
24			Nitzschia acicularis	325	950	725	850
25			Nitzschia fruticosa	200	+	+	
26			Nitzschia spp.	300	350	250	125
27			Skeletonema potamos		425	50	100
28			Surirella spp.		+		+
29			Ulnaria japonica	25	25	50	25
30			Ulnaria spp.	+	25		
31			Urosolenia spp.	75	+	50	25
32			Thalassiosiraceae-5	11500	3375	3375	400
33			Thalassiosiraceae-10	2375	1750	1000	1000
34			Thalassiosiraceae-25	+	25	+	50
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	350	25		25
36			Phacus spp.	75	50		+
37			Trachelomonas spp.	25			50
38	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera spp.			+	+
39			Actinastrum spp.	+	+	+	+
40			Ankistrodesmus sp.	+			
41			Chlorogonium spp.	125	250	250	100
42			Chodatella wratislawiensis	25		25	
43			Chodatella sp.				25
44			Closterium sp.	1			
45			Coelastrum spp.	+		+	200
46			Cosmarium spp.	+	+	25	+
47			Crucigenia tetrapedia				+
48			Crucigeniella crucifera		+	+	200
49			Dichotomococcus spp.		200	350	375
50			Dictyosphaerium spp.	900	2200	400	+
51			Elakatothrix spp.	+	125	+	
52			Eudorina spp.	64	+	+	48
53			Golenkinia spp.	100	50	150	25
54			Gonium spp.	112	16	48	+
55			Lobomonas sp.		25		
56			Micractinium spp.	+	450	+	600
57			Monoraphidium spp.	75	100	125	225
58			Oocystis spp.		50		100
59			Pandorina morum	112	8	+	128
60			Pediastrum duplex	8	32	48	48
61			Pediastrum simplex	80	48	40	48
62			Pediastrum tetras			+	+
63			Pleodorina spp.	32		+	+
64			Polyedriopsis spinulosa	+	+	+	+
65			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	100
66			Scenedesmus bicaudatus	200	+		
67			Scenedesmus denticulatus	+	+	+	+
68			Scenedesmus spp.	1000	550	900	250
69			Schroederia spp.	100	150	275	225
70			Staurastrum spp.		2	+	1
71			Tetraedron spp.	50	25	75	25
72			Treubaria spp.	25	+	+	+
73			Yamagishiella unicocca	896	64	96	192
74			CHLOROPHYCEAE	1550	275	275	575
75	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+	+	+	
76			Brachionus spp.	+	+	3	2
77			Filinia spp.	1	+	4	1
78			Keratella sp.			+	
79			Polyarthra spp.	19	8	2	4
80			Schizocerca diversicornis	+		+	4
81			Testudinella spp.				2
82			Trichocercidae	2		1	2
83	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1		+	2
84		多膜口	Tintinnidium spp.		2		
85		—	CILIOPHORA	50	75		100

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日			2021.7.19	2021.7.19	2021.7.19	2021.7.19
No.	門	綱	出現種名			
86	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	25	25	+
87	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	600	450	275
88			鞭毛藻	200	250	125
89			鞭毛虫	250	250	175
総			数	25930	20297	14017
種類組成			藍藻	1825	3800	3500
			クリプト藻	1350	1050	350
			渦鞭毛藻	227	0	0
			黄金色藻	0	250	0
			珪藻	15400	9425	6500
			ユーグレナ藻	450	75	0
			緑藻	5455	4620	3082
			その他の植物性	875	717	400
			動物性	348	360	185
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備考						
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 						

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.7.26	2021.7.26	2021.7.26	2021.7.26	
採取時刻			9:56	9:31	10:25	8:58	
全水深(m)			2.56	1.67	1.70	1.70	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.		(25)	(25)	
2			Aphanizomenon spp.		(50)		
3			Aphanocapsa spp.	(325)	(225)	(275)	(275)
4			Aphanothece sp.		(25)		
5			Coelosphaerium spp.	(25)	(25)	(+)	(+)
6			Merismopedia spp.	(325)	(100)	(275)	(100)
7			Microcystis aeruginosa	50	4250	13125	50
8			Microcystis viridis		+		
9			Microcystis wesenbergii	306	1288	868	238
10			Pseudanabaena mucicola		(+)		
11			Pseudanabaena spp.	(50)	(200)	(350)	(2900)
12			Romeria spp.	(125)	(125)	(100)	(50)
13			Snowella spp.	(25)		(+)	(+)
14			Nostocaceae	(25)	(75)	(125)	(75)
15			Pseudanabaenaceae	(+)	(50)		(50)
16			CHROOCOCCALES		(50)	(75)	(50)
17			OSCILLATORIALES		(425)	(625)	(375)
18	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	850	275	225	175
19	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1	1		
20			Gymnodinium sp.				+
21			Peridinium spp.	350	50	75	175
22	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	25	50	25
23			Uroglena sp.		+		
24		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				+
25			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	29	7	3
26		珪藻	Acanthoceras zachariasii	125	50	75	100
27			Aulacoseira ambigua	300	7750	8750	3275
28			Aulacoseira pusilla	225	50	100	75
29			Aulacoseira granulata	200	5900	5750	1000
30			Nitzschia acicularis	900	2050	2000	2000
31			Nitzschia fruticosa	300	+	275	500
32			Nitzschia spp.	550	425	325	200
33			Skeletonema potamos	150	25		
34			Staurosirella berolinensis				+
35			Suriella spp.		1		1
36			Ulnaria japonica	75	25	150	75
37			Ulnaria spp.	25	150		25
38			Urosolenia spp.	25		50	25
39			Thalassiosiraceae-5	3250	200	50	100
40			Thalassiosiraceae-10	1600	1600	750	950
41			Thalassiosiraceae-25	+	25	+	+
42			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	+
43				Phacus spp.		+	25
44	緑色植物		緑藻	Acanthosphaera sp.		+	
45		Actinastrum spp.		300	+	1200	+
46		Ankistrodesmus spp.		+		+	
47		Chlorogonium spp.		675	50	25	75
48		Chodatella chodatii		+	25		
49		Chodatella wratislawiensis			25	25	
50		Chodatella sp.			+		
51		Closterium spp.			+		1
52		Coelastrum spp.		+	200	200	25
53		Cosmarium spp.		+		+	
54		Crucigenia lauterbornii		+			
55		Crucigenia tetrapedia					+
56		Crucigenia spp.				400	200
57		Crucigeniella crucifera		+	400	500	500
58		Dichotomococcus spp.		+	450	700	100
59		Dictyosphaerium spp.		100	2700	2400	1700
60		Elakatothrix sp.			+		
61		Eudorina spp.		+	64	+	16
62		Golenkinia spp.		200	1850	1100	375
63		Gonium spp.		16	144	+	
64		Lobomonas sp.					+
65		Micractinium spp.		100	1150	1300	600
66		Monoraphidium spp.		25		50	50
67		Mougeotia sp.					100
68		Oocystis spp.			100	100	75
69		Pandorina morum		216	24	384	
70		Pediastrum duplex		16	32	32	
71		Pediastrum simplex		104	176	8	32
72		Pediastrum tetras		+	+	+	
73		Polyedriopsis spinulosa		25	+		
74		Scenedesmus acuminatus		200	400	+	300
75		Scenedesmus bicaudatus		150	100	100	300
76		Scenedesmus denticulatus		+	+	+	+
77		Scenedesmus spp.		2050	1000	1450	500
78		Schroederia spp.		125	75	25	
79	Staurastrum spp.		1		+		
80	Tetraedron spp.	+	+	25	+		
81	Tetrastrum elegans				100		
82	Tetrastrum heterocanthum		+				
83	Treubaria spp.		25	25	25		
84	Yamagishiella unicocca	320	256		64		
85		CHLOROPHYCEAE	1400	1400	1800	1050	

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2021.7.26	2021.7.26	2021.7.26	2021.7.26		
No.	門	綱	出現種名					
86	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		1	+		
87	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	2	+			
88			Brachionus spp.	2	1	+		
89			Filinia spp.	6	2			
90			Hexarthra mira		3			
91			Keratella spp.	+		1	+	
92			Polyarthra spp.	8	1	+	2	
93			Schizocerca diversicornis	2	3		2	
94			Synchaeta sp.		+			
95			Collothecidae	+				
96			Trichocercidae	2	4	1		
97			BDELLOIDEA	+				
98			EUROTATOREA				+	
99			絨毛虫	キネトフラグミノフォラ	Coleps sp.			+
100				貧膜口	SESSILIDA	+	1	1
101	多膜口	Tintinnidium spp.			1	4		
102		Tintinnopsis spp.				1	1	
103			POLYHYMENOPHORA	25	50	25		
104			CILIOPHORA		75	25	100	
105	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	25		+		
106		真正太陽虫	HELIOZOA	25	75	100		
107	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	1000	500	350	800	
108			鞭毛藻	300	150	100	50	
109			鞭毛虫	400	300	500	300	
総数				18480	37536	47049	21488	
種類組成			藍藻	1681	7113	15568	5163	
			クリプト藻	850	275	225	175	
			渦鞭毛藻	351	51	75	175	
			黄金色藻	0	25	50	25	
			珪藻	7725	18251	18275	8326	
			ユーグレナ藻	25	0	0	75	
			緑藻	6022	10647	11849	6188	
			その他の植物性動物性	1329	657	453	851	
動物性			497	517	554	510		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。				
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。				
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人				
備考			<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.8.3	2021.8.3	2021.8.3	2021.8.3	
採取時刻			10:12	9:35	10:43	11:13	
全水深(m)			2.50	1.70	1.75	1.71	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis spp.	(+)	(+)	(+)	(25)
2			Aphanocapsa spp.	(250)	(200)	(300)	(100)
3			Coelosphaerium spp.	(25)	(+)	(50)	
4			Merismopedia spp.	(450)	(250)	(225)	(100)
5			Microcystis aeruginosa	15500	8250	1250	275
6			Microcystis wesenbergii	5680	826	454	68
7			Pseudanabaena spp.	(50)	(1000)	(2000)	(1150)
8			Snowella spp.	(+)		(+)	(+)
9			Nostocaceae	(300)	(25)	(25)	(25)
10			Pseudanabaenaceae				(25)
11			CHROOCOCCALES	(25)	(+)	(25)	
12			OSCILLATORIALES	(575)	(375)	(300)	(600)
13	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1200	550	325	100
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				2
15			Gymnodinium spp.		25	+	
16			Peridinium spp.	200	25	100	75
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	125	50	50	100
18		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	97	5	4	4
19		珪藻	Acanthoceras zachariasii	25	75	75	50
20			Aulacoseira ambigua	425	6150	6100	3150
21			Aulacoseira pusilla		100	125	50
22			Aulacoseira granulata	975	10450	4400	1200
23			Gyrosigma sp.				1
24			Nitzschia acicularis	900	2400	1350	1450
25			Nitzschia fruticosa	100	250	200	250
26			Nitzschia spp.	175	425	300	200
27			Skeletonema potamos	400	1950	525	100
28			Staurosirella berolinensis			+	
29			Surirella spp.			+	5
30			Ulnaria japonica	150	100	100	100
31			Ulnaria sp.	25			
32			Urosolenia spp.	100	25		
33			Thalassiosiraceae-5	1125	375	150	100
34			Thalassiosiraceae-10	1875	1875	1550	1500
35	Thalassiosiraceae-25		25	+	+		
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	75	25	25	50
37			Phacus spp.	+	25	+	
38			Trachelomonas spp.			25	25
39	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.		25		
40			Actinastrum spp.	+	1000	+	+
41			Ankistrodesmus spp.	+			+
42			Chlorogonium spp.	475	50	50	25
43			Chodatella chodatii	+	25	+	+
44			Chodatella wratislawiensis				50
45			Chodatella spp.	25	25	+	25
46			Closterium sp.				1
47			Coelastrum spp.		200	+	
48			Cosmarium spp.	25	+	+	+
49			Crucigenia lauterbornii		+		
50			Crucigeniella crucifera	+	100	100	
51			Dichotomococcus spp.	425	275	125	150
52			Dictyosphaerium spp.	1300	500	600	1700
53			Elakatothrix spp.			25	25
54			Eudorina spp.	16	8		16
55			Golenkinia spp.	450	325	325	200
56			Gonium spp.	96			
57			Lobomonas sp.			25	
58			Micractinium spp.	+	300	200	
59			Monoraphidium spp.		+	100	175
60			Mougeotia sp.				+
61			Oocystis spp.	+	125	100	75
62			Pandorina morum	112	16		24
63			Pediastrum duplex	128	144	+	8
64			Pediastrum simplex	208	128	80	8
65			Pediastrum tetras	40	+		+
66			Polyedriopsis spinulosa	+		+	
67			Scenedesmus acuminatus	300		+	+
68			Scenedesmus bicaudatus	200	300	200	
69			Scenedesmus denticulatus	+	100	100	
70			Scenedesmus spp.	2100	2600	1400	600
71			Schroederia spp.	75	25	50	+
72			Staurostrum spp.	+	+	+	1
73			Tetraedron spp.	50	100	+	100
74			Tetrastrum elegans			100	100
75			Tetrastrum spp.				200
76			Treubaria spp.	25	25	+	50
77	Yamagishiella unicocca	+					
78	CHLOROPHYCEAE	2600	2000	1950	750		
79	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			2	
80	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.			1	
81			Brachionus spp.		+	+	1
82			Filinia spp.	1	1	1	
83			Keratella spp.		1	+	+
84			Polyarthra spp.	5	5	1	2
85			Schizocerca diversicornis				1

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日			2021. 8. 3	2021. 8. 3	2021. 8. 3	2021. 8. 3
No.	門	綱	出現種名			
86	輪形動物	輪虫	Synchaeta sp.	1		
87			Testudinella spp.	2		
88			Collothecidae		+	
89			Trichocercidae	5	4	9
90			EUROTATOREA	2	+	1
91	織毛虫	キネトフラク ^ミ ミノフォーラ	Coleps sp.			+
92		貧膜口	SESSILIDA			+
93		多膜口	Tintinnidium spp.	3	3	+
94			POLYHYMENOPHORA	25		75
95		—	CILIOPHORA	75	75	25
96	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+
97		真正太陽虫	HELIOZOA	50	25	50
98	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	500	400	550
99			鞭毛藻	250	350	100
100			鞭毛虫	150	200	100
総数			40546	45291	26478	16956
種類組成			藍藻	22855	10926	4629
			クリプト藻	1200	550	325
			渦鞭毛藻	200	50	100
			黄金色藻	125	50	50
			珪藻	6275	24200	14875
			ユーグレナ藻	75	50	50
			緑藻	8650	8396	5530
			その他の植物性動物性	847	755	654
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備考						
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 						

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.8.18	2021.8.18	2021.8.18	2021.8.18	
採取時刻			10:05	9:30	10:50	11:25	
全水深(m)			2.10	1.50	1.50	1.50	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.		(50)	(75)	(90)
2			Coelosphaerium spp.	(25)	(+)	(+)	(20)
3			Cyanodictyon sp.				(5)
4			Merismopedia spp.	(175)	(250)	(125)	(150)
5			Microcystis aeruginosa	2325	325	350	2030
6			Microcystis wesenbergii	+	+	32	+
7			Pseudanabaena mucicola	(175)	(+)		
8			Pseudanabaena spp.	(25)	(100)	(100)	(50)
9			Romeria sp.		(25)		
10			Nostocaceae	(25)	(25)	(25)	(+)
11			Pseudanabaenaceae				(+)
12			CHROOCOCCALES				(10)
13			OSCILLATORIALES		(175)	(275)	(350)
14	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	275	300	250	210
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2	1	
16			Peridinium spp.	100	25		10
17	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+		25	+
18		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	1	2	+	1
19		珪藻	Acanthoceras zachariasi		+		10
20			Achnanthes spp.		75	50	10
21			Aulacoseira ambigua	375	1500	3100	1510
22			Aulacoseira pusilla	+	50	150	70
23			Aulacoseira granulata	250	300	475	300
24			Fragilaria sp.				5
25			Nitzschia acicularis	50	150	200	260
26			Nitzschia fruticosa	+	+	+	70
27			Nitzschia spp.	100	50	175	240
28			Skeletonema potamos	550	1750	875	1800
29			Staurosirella berolinensis		+		
30			Surirella spp.			+	3
31			Ulnaria japonica	+	+	+	5
32			Urosolenia sp.				5
33			Thalassiosiraceae-5	250	1125	650	550
34			Thalassiosiraceae-10	650	2125	1250	1550
35			Thalassiosiraceae-25				+
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	25	+	+	20
37			Phacus spp.		+		5
38			Trachelomonas sp.	25			
39	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+		40
40			Ankistrodesmus spp.	+	25		60
41			Chlorogonium spp.	75			5
42			Chodatella chodatii	+		+	
43			Chodatella wratislawiensis	25			
44			Coelastrum spp.	+	+	+	+
45			Cosmarium spp.		+	+	
46			Crucigenia fenestrata	+			
47			Crucigenia lauterbornii	+		+	+
48			Crucigeniella crucifera	+	+	100	40
49			Dichotomococcus spp.		700	50	+
50			Dictyosphaerium spp.	700	+	100	60
51			Elakatothrix spp.	+			+
52			Golenkinia spp.	25	25	75	55
53			Micractinium spp.	100	+	100	+
54			Monoraphidium spp.	+		+	15
55			Oocystis spp.	+			15
56			Pandorina morum			+	16
57			Pediastrum duplex	+	16	+	8
58			Pediastrum simplex	16	16	+	8
59			Pediastrum tetras		8	+	+
60			Polyedriopsis spinulosa		+		+
61			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	
62			Scenedesmus bicaudatus		100		10
63			Scenedesmus denticulatus	+	+	100	
64			Scenedesmus spp.	300	500	550	140
65			Schroederia spp.	+	+	75	15
66			Tetraedron spp.	+			+
67			Tetrastrum elegans		+		
68			Yamagishiella unicocca				+
69			CHLOROPHYCEAE	475	150	375	200
70	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.			1	
71			Keratella sp.		1		
72			Polyarthra spp.		+	+	
73			Trichocercidae				+
74	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	2	1	1	
75		多膜口	Tintinnidium sp.		1		
76		-	CILIOPHORA	25	+	25	5
77	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				+
78		真正太陽虫	HELIOZOA	+	+	+	+
79	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	25	50	50	25
80			鞭毛藻	50			25
81			鞭毛虫	250	50	100	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021.8.18	2021.8.18	2021.8.18	2021.8.18
総 数		7644	10147	9960	9981
種 類 組 成	藍 藻	2925	1050	1057	2605
	ク リ プ ト 藻	275	300	250	210
	渦 鞭 毛 藻	100	27	1	10
	黄 金 色 藻	0	0	25	0
	珪 藻	2225	7125	6925	6388
	ユ ー グ レ ナ 藻	50	0	0	25
	緑 藻	1716	1540	1525	687
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	76	52	50	51
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2021.9.15	2021.9.15	2021.9.15	2021.9.15			
採取時刻			10:14	9:36	10:46	11:15			
全水深(m)			2.75	1.45	1.46	1.41			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(+)			
2			Aphanocapsa spp.	(50)	(+)	(350)	(275)		
3			Aphanothece sp.				(+)		
4			Coelosphaerium spp.	(25)		(25)	(25)		
5			Cuspidothrix sp.			(25)			
6			Dolichospermum sp.		(+)				
7			Merismopedia spp.	(150)	(225)	(250)	(325)		
8			Microcystis aeruginosa	650	175	1075	800		
9			Microcystis viridis	200	+				
10			Microcystis wesenbergii	+	+	+	+		
11			Pseudanabaena spp.	(175)	(500)	(1875)	(1650)		
12			Romeria spp.	(25)	(125)	(300)	(425)		
13			Nostocaceae		(+)	(+)	(+)		
14			Pseudanabaenaceae	(+)	(+)				
15			CHROOCOCCALES	(50)	(75)	(50)	(225)		
16			OSCILLATORIALES	(300)	(425)	(850)	(750)		
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2375	275	300	900		
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			1			
19			Gymnodinium spp.	+			+		
20			Peridinium spp.	75	25	+	150		
21	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	25	+			
22			Synura sp.			+			
23		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE				+		
24		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	172	10	23	16		
25		珪藻	Acanthoceras zachariasii		25	150	275		
26			Aulacoseira ambigua	550	1050	1750	2200		
27			Aulacoseira pusilla	325	50	675	425		
28			Aulacoseira granulata	325	250	800	950		
29			Gomphonema sp.	+					
30			Gyrosigma sp.				+		
31			Navicula sp.				+		
32			Nitzschia acicularis	350	650	1100	750		
33			Nitzschia fruticosa	150	+	+	100		
34			Nitzschia spp.	325	450	475	225		
35			Skeletonema potamos	900	1050	375	200		
36			Staurisirella berolinensis		+		+		
37			Surirella spp.	1		6	5		
38			Ulnaria japonica	+	+	25	50		
39			Ulnaria sp.	25					
40			Urosolenia spp.			50	50		
41			Thalassiosiraceae-5	2000	3125	1125	650		
42			Thalassiosiraceae-10	2000	1300	1875	1350		
43		Thalassiosiraceae-25	25		+	25			
44	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	850	25	100	175		
45			Phacus spp.	+	25	+	+		
46	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			+			
47			Actinastrum spp.	+		+	+		
48			Ankistrodesmus sp.			+			
49			Chlorogonium spp.	200	25		25		
50			Chodatella chodatii		+	25			
51			Closterium spp.			25	+		
52			Coelastrum spp.	200		600	+		
53			Cosmarium spp.		+		+		
54			Crucigenia lauterbornii				+		
55			Crucigeniella crucifera	100		+	+		
56			Dichotomococcus spp.		100	+			
57			Dictyosphaerium spp.	400	+	900	700		
58			Elakatothrix sp.			50			
59			Eudorina spp.	224	32	32	48		
60			Golenkinia spp.	125	100	300	300		
61			Gonium spp.	64	16				
62			Micractinium spp.	200	200	400	300		
63			Monoraphidium spp.	175	75	25	75		
64			Mougeotia sp.	+					
65			Oocystis spp.	75	+	50	50		
66			Pandorina morum	80	48	+	80		
67			Pediastrum duplex	96	48	96	80		
68			Pediastrum simplex	48	16	48	64		
69			Pediastrum tetras	8	+	8			
70			Polyedriopsis spinulosa	+	+	25			
71			Scenedesmus acuminatus	+		+	300		
72			Scenedesmus denticulatus	+		+			
73			Scenedesmus spp.	800	150	1100	1900		
74			Schroederia spp.	25	+	50	50		
75			Staurastrum spp.		1		+		
76			Tetraedron spp.	+	25	125	50		
77			Tetrastrum elegans	200			+		
78			Treubaria spp.		+	50	25		
79			CHLOROPHYCEAE	2550	825	1300	1450		
80			輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.		+	+	
81					Brachionus spp.	+	1		1
82					Keratella spp.		1		1
83					Polyarthra spp.	6	3	7	6
84					Schizocerca diversicornis	+			1
85			+						

採 取 地 点			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採 取 年 月 日			2021.9.15	2021.9.15	2021.9.15	2021.9.15	
No.	門	綱	出 現 種 名				
86	輪 形 動 物	輪 虫	Testudinella spp.	1		1	
87			Collothecidae	+			
88			Trichocercidae	6	+	2	3
89			EUROTATOREA				+
90	絨 毛 虫	貧 膜 口	SESSILIDA		1	1	
91		多 膜 口	Tintinnidium spp.	1	1	+	1
92			POLYHYMENOPHORA				25
93		—	CILIOPHORA		25	25	
94	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA			50	
95	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	850	450	650	300
96			鞭毛藻	1200	500	200	350
97			鞭毛虫	50	350	100	50
総 数			19782	12852	19824	19283	
種 類 組 成			藍 藻	1625	1525	4800	4475
			ク リ プ ト 藻	2375	275	300	900
			渦 鞭 毛 藻	75	25	1	150
			黄 金 色 藻	25	25	0	0
			珪 藻	6976	7950	8406	7255
			ユ ー グ レ ナ 藻	850	50	100	175
			緑 藻	5570	1661	5209	5497
			そ の 他 の 植 物 性	2222	960	873	666
			動 物 性	64	381	135	165
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ） により10倍に濃縮した。			
			検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2021.9.27	2021.9.27	2021.9.27	2021.9.27		
採取時刻			9:38	9:15	10:07	10:36		
全水深(m)			2.36	1.50	1.48	1.48		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(+)		
2			Aphanizomenon sp.			(+)		
3			Aphanocapsa spp.	(125)	(225)	(175)	(500)	
4			Aphanothece spp.		(+)	(50)	(25)	
5			Coelosphaerium spp.		(50)	(75)	(25)	
6			Cuspidothrix sp.				(+)	
7			Cyanodictyon spp.	(50)				
8			Merismopedia spp.	(150)	(275)	(425)	(425)	
9			Microcystis aeruginosa	400	1200	4600	2100	
10			Microcystis wesenbergii	+			+	
11			Pseudanabaena spp.	(1875)	(2250)	(3750)	(6500)	
12			Romeria spp.	(125)		(350)	(300)	
13			Nostocaceae		(+)	(+)	(+)	
14			Pseudanabaenaceae				(50)	
15			CHROOCOCCALES	(+)		(50)	(175)	
16			OSCILLATORIALES	(425)	(750)	(325)	(4250)	
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	2000	350	425	550	
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium spp.	+	25	50	+	
19			Peridinium spp.	150	75	100	200	
20	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+	+	+	
21	不等毛植物	ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	238	40	35	12	
22			珪藻	Acanthoceras zachariasii	25	25	50	100
23				Achnanthes sp.				50
24				Aulacoseira ambigua	50	4650	4850	2525
25				Aulacoseira pusilla	650	1000	975	725
26				Aulacoseira granulata	1625	4250	2650	1400
27				Cymatopleura solea				1
28				Fragilaria sp.				75
29				Gyrosigma sp.		+		3
30				Navicula spp.		+		+
31				Nitzschia acicularis	950	3375	3375	2500
32				Nitzschia fruticosa	200	300	200	100
33				Nitzschia spp.	100	650	550	200
34				Pinnularia spp.		+		1
35				Skeletonema potamos	1125	1775	1400	25
36				Staurosirella berolinensis	+			
37				Surirella spp.	+	19	11	54
38				Ulnaria japonica	25	250	100	100
39				Ulnaria sp.		+		
40				Urosolenia spp.	25		25	25
41				Thalassiosiraceae-5	2125	1750	1150	500
42				Thalassiosiraceae-10	850	3750	3125	1300
43				Thalassiosiraceae-25		25	50	+
44				ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	700	300
45				Phacus spp.	+	25	+	25
46	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.			+		
47			Actinastrum spp.		+		+	
48			Ankistrodesmus sp.				+	
49			Chlorogonium spp.	100	125	175	75	
50			Chodatella chodatii		+	+	+	
51			Chodatella wratislawiensis	25	50	+	50	
52			Closterium sp.	+				
53			Coelastrum spp.	+	800	600	+	
54			Cosmarium spp.			25	+	
55			Crucigenia tetrapedia			100		
56			Crucigeniella crucifera	+	1400	100	24	
57			Dichotomococcus spp.	+			+	
58			Dictyosphaerium spp.	100	+	600	1200	
59			Elakatothrix spp.		50		50	
60			Eudorina spp.		96	96		
61			Golenkinia spp.	25	100	150	325	
62			Gonium spp.	48		+	24	
63			Micractinium spp.	+		100	600	
64			Monoraphidium spp.	225	125	250	175	
65			Oocystis spp.	+	50	100	150	
66			Pandorina morum	24	112	64	32	
67			Pediastrum duplex	64	88	56	88	
68			Pediastrum simplex	56	80	72	136	
69			Pediastrum tetras	16	+	+	8	
70			Polyedriopsis spinulosa			25		
71			Scenedesmus acuminatus	+	400	+	200	
72			Scenedesmus bicaudatus	+	+	+	50	
73			Scenedesmus denticulatus	+	+	100	250	
74			Scenedesmus spp.	2700	1600	2050	1050	
75			Schroederia spp.	+	100	200	250	
76			Staurastrum spp.			1	+	
77			Tetraedron spp.	+	75	+	75	
78			Tetrastrum elegans	100	400	100	400	
79			Treubaria sp.			25		
80			Yamagishiella unicocca	32	64	64		
81				CHLOROPHYCEAE	2150	1750	1350	1075
82	輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.	+		1	+	
83			Brachionus spp.			+	1	
84			Filinia spp.			1	2	1
85			Hexarthra mira			+	+	

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.9.27	2021.9.27	2021.9.27	2021.9.27	
No.	門	綱	出現種名				
86			Keratella spp.				2
87			Polyarthra spp.				10
88			Trichocercidae				5
89			EUROTATOREA				4
90	絨毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.				+
91		貧膜口	SESSILIDA				5
92		多膜口	Tintinnidium spp.				+
93			Tintinnopsis sp.				1
94			POLYHYMENOPHORA				25
95		—	CILIOPHORA				25
96	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				25
97		真正太陽虫	HELIOZOA				+
98	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)				300
99			鞭毛藻				50
100			鞭毛虫				300
総			20111	35277	35970	32035	
種類組成			藍藻	3150	4750	9800	
			クリプト藻	2000	350	550	
			渦鞭毛藻	150	100	200	
			黄金色藻	25	0	0	
			珪藻	7750	21819	9683	
			ユーグレナ藻	700	325	200	
			緑藻	5665	7465	6287	
			その他の植物性	388	290	362	
			動物性	283	178	403	
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa, Aulacoseira pusilla, Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2021.10.11	2021.10.11	2021.10.11	2021.10.11		
採取時刻			10:12	9:16	10:40	11:12		
全水深(m)			2.20	1.35	1.41	1.42		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(125)	(200)	(375)	(225)	
2			Aphanothece spp.		(+)	(+)	(+)	
3			Coelosphaerium spp.			(+)	(25)	
4			Cuspidothrix sp.				(+)	
5			Merismopedia spp.		(225)	(400)	(525)	(225)
6			Microcystis aeruginosa		2250	1200	2200	525
7			Microcystis viridis			+	+	61
8			Microcystis wesenbergii		+	+	+	103
9			Pseudanabaena mucicola				(+)	
10			Pseudanabaena spp.		(900)	(625)	(2300)	(1450)
11			Romeria spp.		(175)	(200)	(400)	(375)
12			Snowella sp.		(+)			
13			Nostocaceae				(25)	(25)
14			Pseudanabaenaceae			(+)		
15			CHROOCOCCALES		(50)	(75)	(50)	
16			OSCILLATORIALES		(325)	(1150)	(1350)	(1050)
17	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1600	160	1100	900	
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2	1		
19			Gymnodinium spp.	+			+	
20			Peridinium spp.	300	75	75	150	
21	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	+		75	
22		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	246	40	36	54	
23		珪藻	Acanthoceras zachariasii	+	50	50	75	
24			Aulacoseira ambigua	+	3425	4850	2050	
25			Aulacoseira pusilla	950	175	550	300	
26			Aulacoseira granulata	900	3275	4850	2000	
27			Bacillaria paxillifer		+			
28			Cymatopleura solea			1		
29			Gyrosigma spp.				+	+
30			Melosira varians			50		
31			Navicula sp.					+
32			Nitzschia acicularis		900	1875	2000	2000
33			Nitzschia fruticosa		+	300	+	200
34			Nitzschia spp.		225	225	400	175
35			Skeletonema potamos		1725	5800	1900	400
36			Stausosirella berolinensis				+	
37			Surirella spp.			9	8	13
38			Ulnaria japonica		50	25		25
39			Ulnaria sp.					25
40			Urosolenia spp.		25	25	50	50
41			Thalassiosiraceae-5		6250	3000	2125	1000
42			Thalassiosiraceae-10		3000	6500	4000	1875
43			Thalassiosiraceae-25			25	+	+
44	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	75	50	75
45				Phacus spp.	+		+	+
46		Trachelomonas sp.					+	
47	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+	+	
48			Ankistrodesmus spp.	175	+	+	+	
49			Chlorogonium spp.	75	50	175	75	
50			Chodatella chodatii	25				
51			Chodatella wratislawiensis	+	25	25		
52			Chodatella spp.	+	+			
53			Closterium spp.			2	+	
54			Coelastrum spp.	+	+	+	+	
55			Cosmarium spp.	+		+	+	
56			Crucigenia lauterbornii			+		
57			Crucigenia tetrapedia				800	
58			Crucigeniella crucifera	+	500	400	+	
59			Dichotomococcus spp.	+			+	
60			Dictyosphaerium spp.	500	100	1500	400	
61			Elakatothrix sp.			50		
62			Eudorina spp.	32		64	32	
63			Golenkinia spp.	50	150	175	275	
64			Gonium spp.	80	32	16	16	
65			Lobomonas sp.				25	
66			Micractinium spp.	+	100	600	400	
67			Monoraphidium spp.	100	50	225	75	
68			Oocystis spp.	+	50	50	50	
69			Pandorina morum	16	48	+	32	
70			Pediastrum duplex	112	112	104	144	
71			Pediastrum simplex	40	48	+	80	
72			Pediastrum tetras	8	+	8	8	
73			Polyedriopsis spinulosa		+	+	+	
74			Scenedesmus acuminatus	+	100	200	+	
75			Scenedesmus bicaudatus		+	+		
76			Scenedesmus denticulatus	+		+	100	
77			Scenedesmus spp.	650	1150	950	750	
78			Schroederia spp.	25	125	150	250	
79			Staurastrum spp.	+	1	2	1	
80			Tetraedron spp.	50	25	75	75	
81			Tetrastrum elegans		100			
82			Tetrastrum sp.			100		
83			Treubarina sp.				+	
84			Yamagishiella unicocca		64	32		
85		CHLOROPHYCEAE	1800	550	1200	450		

採 取 地 点			阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央			
採 取 年 月 日			2021. 10. 11	2021. 10. 11	2021. 10. 11	2021. 10. 11			
No.	門	綱	出 現 種 名						
86	輪 形 動 物	輪 虫	Asplanchna spp.		+	+	+		
87			Brachionus spp.	1	1	+			
88			Filinia spp.		+	2	1		
89			Keratella spp.	1			2		
90			Polyarthra spp.	2	7	9	7		
91			Schizocerca diversicornis		+				
92			Testudinella spp.	2		2	1		
93			Collothecidae		+				
94			Trichocercidae	3	2	2	1		
95			EUROTATOREA		1	+			
96			織 毛 虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.		+	+	
97				多 膜 口	Tintinnidium spp.	1	5	1	1
98					POLYHYMENOPHORA	50	+	50	+
99				—	CILIOPHORA	25	50	50	25
100	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	LOBOSEA			+			
101		真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	25		25	+		
102	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	50	150	100	100		
103			鞭毛藻	100	200	75	25		
104			鞭毛虫	50	375	550	175		
総 数			24294	33133	36239	19882			
種 類 組 成			藍 藻	4050	3850	7225	4064		
			ク リ プ ト 藻	1600	160	1100	900		
			渦 鞭 毛 藻	300	77	76	150		
			黄 金 色 藻	25	0	0	75		
			珪 藻	14025	24760	20783	10188		
			ユ ー グ レ ナ 藻	0	75	50	75		
			緑 藻	3738	3380	6103	4038		
			そ の 他 の 植 物 性	396	390	211	179		
			動 物 性	160	441	691	213		
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理					
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ） により10倍に濃縮した。					
			検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。					
			検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 									

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.10.19	2021.10.19	2021.10.19	2021.10.19	
採取時刻			10:15	9:16	10:45	11:15	
全水深(m)			2.44	1.50	1.53	1.53	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaenopsis sp.			(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(200)	(100)	(200)
3			Coelosphaerium spp.		(25)		(+)
4			Cuspidothrix spp.				(3)
5			Merismopedia spp.	(75)	(150)	(100)	(175)
6			Microcystis aeruginosa	650	925	1680	650
7			Microcystis wesenbergii	150	225		201
8			Pseudanabaena mucicola			(+)	
9			Pseudanabaena spp.	(35)	(1050)	(1000)	(850)
10			Romeria spp.			(25)	(150)
11			Snowella sp.				(+)
12			Nostocaceae	(5)	(3)	(10)	(20)
13			Pseudanabaenaceae		(+)		
14			CHROOCOCCALES		(50)		(75)
15			OSCILLATORIALES	(125)	(1250)	(325)	(1000)
16	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	850	225	600	
17	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			+	
18			Gymnodinium spp.	+	+	75	
19			Peridinium spp.	75	75	75	50
20	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.			16	
21			Mallomonas spp.			75	25
22		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		25		
23		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	50	55	55	80
24		珪藻	Acanthoceras zachariasi	25	50	25	100
25			Aulacoseira ambigua	375	1775	2675	4525
26			Aulacoseira pusilla	500	100	725	400
27			Aulacoseira granulata	2350	3175	3850	5000
28			Bacillaria paxillifer	+			
29			Fragilaria crotonensis				+
30			Gyrosigma sp.				+
31			Melosira varians		+		
32			Navicula spp.	+			+
33			Nitzschia acicularis	75	775	450	750
34			Nitzschia fruticosa	+	200	500	200
35			Nitzschia spp.	75	250	275	400
36			Skeletonema potamos	375	1600	1275	250
37			Stausirella berolinensis	+	+		
38			Surirella spp.		+	3	9
39			Ulnaria japonica	+	25	+	+
40	Ulnaria sp.					+	
41	Urosolenia spp.		25	75			
42	Thalassiosiraceae-5	900	700	600	550		
43	Thalassiosiraceae-10	2750	1450	1750	1450		
44	Thalassiosiraceae-25	+	50	25	75		
45	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25	50	25
46		Phacus spp.	+	+		25	
47	緑色植物	緑藻	Acanthosphaera sp.	+			
48			Actinastrum spp.		+	+	+
49			Ankistrodesmus spp.	+	+	50	+
50			Chlorogonium spp.		25	25	+
51			Chodatella chodatii	25			
52			Chodatella wratislawiensis			25	
53			Chodatella sp.				+
54			Closterium spp.	1	+		
55			Coelastrum spp.	200	+	+	400
56			Cosmarium spp.			25	
57			Crucigeniella crucifera	+	+		+
58			Dictyosphaerium spp.	+	200	+	300
59			Eudorina spp.	32			32
60			Golenkinia spp.	50	125	100	325
61			Gonium spp.	+		48	32
62			Micractinium spp.	200	450	50	600
63			Monoraphidium spp.	100	125	50	75
64			Pandorina morum	16	144	48	32
65			Pediastrum duplex	40	88	80	144
66			Pediastrum simplex	40	48	48	72
67			Pediastrum tetras	+	16	24	8
68			Polyedriopsis spinulosa			25	
69			Scenedesmus acuminatus	+	+	+	300
70			Scenedesmus bicaudatus				+
71			Scenedesmus denticulatus	+	+	100	100
72			Scenedesmus spp.	600	650	600	1150
73			Schroederia spp.	25	50	25	125
74			Staurastrum spp.				2
75			Tetraedron spp.		25	+	75
76			Treubaria spp.		50		25
77			Yamagishiella unicocca		32		64
78			CHLOROPHYCEAE	575	1050	1300	1750
79	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		1		
80	輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.		+		
81			Brachionus sp.		+		
82			Filinia spp.	+	1		+
83			Keratella sp.				1
84			Polyarthra spp.	1	2	1	3
85			Trichocercidae		2	2	3

採取地			阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2021.10.19	2021.10.19	2021.10.19	2021.10.19	
No.	門	綱	出現種名				
86	輪形動物	輪虫	BDELLOIDEA		1		
87			EUROTATOREA			1	1
88	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA		1		
89		多膜口	Tintinnidium spp.	2		+	
90			POLYHYMENOPHORA	+		+	125
91		—	CILIOPHORA	50		50	125
92	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+	25	+	+
93	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	75	25	125	150
94			鞭毛藻	50	175	25	125
95			鞭毛虫	75	175	425	250
総			数	11624	17816	19126	24323
種類組成			藍藻	1040	3878	3240	3324
			クリプト藻	850	0	225	600
			渦鞭毛藻	75	75	75	125
			黄金色藻	0	0	75	41
			珪藻	7450	10225	12153	13709
			ユーグレナ藻	0	25	50	50
			緑藻	1904	3078	2623	5611
			その他の植物性動物性	175	280	205	355
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2021.11.1	2021.11.1	2021.11.1	2021.11.1			
採取時刻			10:00	9:13	10:33	11:01			
全水深(m)			2.40	1.40	1.45	1.40			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(50)		(25)	(100)		
2			Aphanothece spp.	(25)			(75)		
3			Cuspidothrix sp.				(1)		
4			Merismopedia spp.	(25)	(125)	(200)	(250)		
5			Microcystis aeruginosa	25	30	150	155		
6			Microcystis viridis			+			
7			Microcystis wesenbergii	18			+		
8			Pseudanabaena spp.	(25)		(150)	(50)		
9			Snowella sp.				(+)		
10			Nostocaceae			(+)	(+)		
11			CHROOCOCCALES	(+)		(25)	(50)		
12			OSCILLATORIALES			(50)	(75)		
13	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	750	1200	2000	3500		
14	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			2	+		
15			Peridinium spp.	25	+		25		
16	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	25	75	25	150		
17			Synura sp.		19				
18			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	42	240	5	38	
19		珪藻	Acanthoceras zachariasi	50	25	25	50		
20			Aulacoseira ambigua	150	925	1400	1275		
21			Aulacoseira pusilla	1675	375	3125	1175		
22			Aulacoseira granulata	1500	1000	4500	3250		
23			Cymatopleura solea				+		
24			Gyrosigma spp.				1	3	
25			Navicula sp.	+					
26			Nitzschia acicularis	200	625	675	900		
27			Nitzschia fruticosa	+	100	550	550		
28			Nitzschia spp.	200	175	325	225		
29			Skeletonema potamos	6700	3700	9625	1425		
30			Suriella spp.		+		3		
31			Ulnaria japonica	25			125		
32			Ulnaria sp.			25			
33			Urosolenia spp.	25			25		
34	Thalassiosiraceae-5	5500	1750	3000	2000				
35	Thalassiosiraceae-10	11250	4625	17250	9750				
36	Thalassiosiraceae-25	50	+	75	125				
37	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	25	+	200		
38			Phacus spp.	+	+	+	75		
39			Trachelomonas spp.		+		+		
40	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+		+	+		
41			Ankistrodesmus spp.		+		200		
42			Chlorogonium spp.	25	25	75	225		
43			Chodatella quadriseta				25		
44			Chodatella wratislawiensis	75					
45			Closterium spp.		+	+	+		
46			Coelastrum spp.	200	+		200		
47			Crucigeniella crucifera	+					
48			Dichotomococcus sp.			50			
49			Dictyosphaerium spp.	200	+	200	500		
50			Eudorina spp.	+			32		
51			Golenkinia spp.	25	+	75	100		
52			Gonium spp.		+	+	16		
53			Micractinium spp.	+	+	100	500		
54			Monoraphidium spp.	50	100	200	225		
55			Mougeotia sp.		+				
56			Oocystis sp.			100			
57			Pandorina morum	16	16		24		
58			Pediastrum duplex	16	16	40	80		
59			Pediastrum simplex	32	+	24	24		
60			Pediastrum tetras			+	+		
61			Scenedesmus acuminatus	+	+	300	200		
62			Scenedesmus bicaudatus			+	100		
63			Scenedesmus spp.	800	100	1550	2100		
64			Staurastrum spp.	+			+		
65			Tetraedron spp.	+		25			
66			Tetrastrum staurogeniaeforme			100			
67			Tetrastrum sp.			100			
68			CHLOROPHYCEAE	850	425	500	850		
69			輪形動物	輪虫	Asplanchna sp.				1
70					Brachionus spp.	1	1		
71					Filinia sp.				1
72					Keratella sp.				1
73					Polyarthra spp.			2	4
74					Trichocercidae	1	1	+	
75					EUROTATOREA			+	
76			繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		+	4	2
77					POLYHYMENOPHORA	+		+	
78	CILIOPHORA	25			+	75	25		
79	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		+				
80			真正太陽虫	HELIOZOA			+		
81	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	75	300	300	325		
82			鞭毛藻	50	175	400	375		
83			鞭毛虫	50	125	325	75		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021.11.1	2021.11.1	2021.11.1	2021.11.1
総 数		30826	16348	47778	31950
種 類 組 成	藍 藻	168	205	625	871
	ク リ プ ト 藻	750	1200	2000	3500
	渦 鞭 毛 藻	25	0	2	25
	黄 金 色 藻	25	94	25	150
	珪 藻	27325	13300	40576	20881
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	25	0	275
	緑 藻	2289	682	3439	5401
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	167	715	705	738
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2021.11.16	2021.11.16	2021.11.16	2021.11.16			
採取時刻			9:47	9:23	10:18	10:46			
全水深(m)			2.35	1.40	1.43	1.42			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(+)	(+)	(+)	(25)		
2			Aphanothece spp.	(+)	(50)	(25)	(50)		
3			Merismopedia spp.	(50)	(250)	(125)	(275)		
4			Microcystis aeruginosa	40	40	185	60		
5			Microcystis wesenbergii	+	85	+	+		
6			Pseudanabaena spp.	(25)	(+)	(50)	(50)		
7			Snowella sp.				(+)		
8			Nostocaceae		(+)	(10)	(5)		
9			Pseudanabaenaceae			(+)			
10			CHROOCOCCALES		(+)	(50)	(50)	(25)	
11			OSCILLATORIALES		(25)	(50)	(50)	(100)	
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	1600	1150	2125	2250		
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			+			
14			Peridinium spp.	100	25	25	+		
15	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		25	25	25		
16			ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	94	16	38	6	
17		珪藻	Acanthoceras zachariasii	+	25	+	75		
18			Aulacoseira ambigua	825	975	2050	225		
19			Aulacoseira pusilla	1750	550	475	100		
20			Aulacoseira granulata	725	2425	4350	1500		
21			Gyrosigma sp.				1		
22			Navicula sp.		+				
23			Nitzschia acicularis	275	650	850	450		
24			Nitzschia fruticosa	+	+	150	200		
25			Nitzschia spp.	75	175	500	125		
26			Skeletonema potamos	750	3225	1675	150		
27			Staurosirella berolinensis				+		
28			Suriella spp.		+	1	3		
29			Ulnaria japonica		100	25	175		
30			Ulnaria sp.	+					
31			Urosolenia spp.		50	25	75		
32			Thalassiosiraceae-5	6250	2750	1350	400		
33			Thalassiosiraceae-10	11250	14750	13000	5750		
34	Thalassiosiraceae-25	150	25	75	75				
35	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+			
36			Phacus spp.	+	+	25	+		
37			Trachelomonas sp.				25		
38	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.			+			
39			Chlorogonium spp.		25	75	50		
40			Chodatella wratislawiensis	25		25	25		
41			Chodatella spp.	+		+			
42			Closterium sp.				+		
43			Coelastrum spp.	400	+				
44			Crucigenia lauterbornii		+				
45			Crucigeniella crucifera		+				
46			Dichotomococcus sp.		+				
47			Dictyosphaerium spp.	+	100	+	+		
48			Elakatothrix spp.			50	+		
49			Eudorina sp.				+		
50			Golenkinia spp.		75	25	100		
51			Gonium sp.				+		
52			Micractinium spp.	+	200	100	550		
53			Monoraphidium spp.	100	100	75	125		
54			Oocystis spp.	+	+	200			
55			Pandorina morum		+	8			
56			Pediastrum boryanum		+				
57			Pediastrum duplex	16	64	24	24		
58			Pediastrum simplex	4	8	32	16		
59			Pediastrum tetras	+					
60			Scenedesmus acuminatus	+	+	+			
61			Scenedesmus bicaudatus	+	100	100			
62			Scenedesmus denticulatus		+				
63			Scenedesmus spp.	700	1250	1100	2000		
64			Schroederia spp.		25		25		
65			Staurastrum spp.	+	+		2		
66			Tetraedron spp.	+	+	25	25		
67			Treubaria sp.			25			
68			CHLOROPHYCEAE	400	600	475	325		
69			輪形動物	輪虫	Asplanchna spp.			1	+
70					Brachionus spp.	1	1	+	
71					Filinia sp.	+			
72					Keratella spp.		1	1	+
73					Polyarthra spp.		+	1	1
74					Collotheceidae				+
75					Trichocercidae	2	+	3	6
76	EUROTATOREA					+			
77	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.		+				
78			貧膜口	SESSILIDA		+	+		
79		多膜口	Tintinnidium spp.		3	+	2		
80			POLYHYMENOPHORA	+	+		50		
81		—	CILIOPHORA	+	+	+	75		
82	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+	+	25		
83	不明プランクトン	微小鞭毛藻(5μm以下)	25	450	350	200			
84		鞭毛藻	100	300	500	300			
85		鞭毛虫	175	550	300	300			

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021. 11. 16	2021. 11. 16	2021. 11. 16	2021. 11. 16
総 数		25932	31293	30754	16426
種 類 組 成	藍 藻	140	525	495	590
	ク リ プ ト 藻	1600	1150	2125	2250
	渦 鞭 毛 藻	100	25	25	0
	黄 金 色 藻	0	25	25	25
	珪 藻	22050	25700	24526	9304
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	25	25
	緑 藻	1645	2547	2339	3267
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	219	766	888	506
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日			2021.12.7	2021.12.7	2021.12.7	2021.12.7			
採取時刻			10:10	9:17	10:37	11:05			
全水深(m)			2.32	1.35	1.30	1.35			
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50			
採水量(ml)			100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(+)				
2			Aphanocapsa spp.	(+)		(25)			
3			Aphanothece spp.			(25)	(150)		
4			Merismopedia spp.	(+)	(25)	(25)	(50)		
5			Microcystis aeruginosa			+	+		
6			Pseudanabaena spp.			(+)	(+)		
7			Snowella sp.				(+)		
8			Nostocaceae		(+)		(+)		
9			CHROOCOCCALES		(+)	(50)	(+)	(25)	
10				OSCILLATORIALES		(+)		(50)	
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	500	4750	1100	2250		
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	50		+			
13	不等毛植物	珪藻	Dinobryon sp.				+		
14			Mallomonas spp.	+	+	25	25		
15			Acanthoceras zachariasi	25	25		50		
16			Aulacoseira ambigua	+	950	600	1700		
17			Aulacoseira pusilla	425	200	250	200		
18			Aulacoseira granulata	+	+	250	1000		
19			Nitzschia acicularis	500	325	525	950		
20			Nitzschia fruticosa	+	+	300	+		
21			Nitzschia spp.	200	75	100	75		
22			Skeletonema potamos	1575	750	750	+		
23			Staurosirella berolinensis			+			
24			Ulnaria japonica	+	25	25	150		
25			Ulnaria spp.			+	+		
26			Thalassiosiraceae-5	25	100	550	2875		
27			Thalassiosiraceae-10	15500	17500	8250	10000		
28			Thalassiosiraceae-25	+		50	50		
29				BACILLARIOPHYCEAE				+	
30			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	+	
31					Phacus sp.				+
32					Trachelomonas sp.	25			
33	緑色植物	緑藻			Actinastrum spp.	+	+	+	
34			Ankistrodesmus spp.			+	+		
35			Chlorogonium spp.	25	75	25	50		
36			Chodatella quadriseta				25		
37			Chodatella wratislawiensis			25	25		
38			Closterium sp.				1		
39			Coelastrum sp.				+		
40			Crucigeniella crucifera				+		
41			Dictyosphaerium spp.	+	+	+	400		
42			Golenkinia spp.				100		
43			Micractinium spp.	500	800	200	800		
44			Monoraphidium spp.	75	75	50	50		
45			Oocystis sp.				+		
46			Pediastrum duplex	+	16	+			
47			Pediastrum simplex				+		
48			Pediastrum tetras	+		+			
49			Scenedesmus acuminatus	+		+	150		
50			Scenedesmus bicaudatus	+	+				
51			Scenedesmus spp.	1150	1550	250	750		
52			Schroederia spp.			+	25		
53			Staurostrum spp.	+	+		+		
54			Tetrastrum staurogeniaeforme	100					
55			Tetrastrum spp.				200		
56			Treubaria spp.	+	+	75			
57			CHLOROPHYCEAE	300	275	225	650		
58	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+	2	+		
59			Filinia spp.				2		
60			Keratella sp.				1		
61			Polyarthra spp.		1	+	1		
62			Synchaeta sp.			+			
63	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	5	13	9	16		
64			POLYHYMENOPHORA	25	50		25		
65			CILIOPHORA	+	25	25	+		
66	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		25		25		
67	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻(5μm以下)	50	450	325	600		
68			鞭毛藻	150	300	275	600		
69			鞭毛虫	100	50	125	250		

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021.12.7	2021.12.7	2021.12.7	2021.12.7
総 数		21305	28480	14436	24371
種 類 組 成	藍 藻	0	75	50	300
	ク リ プ ト 藻	500	4750	1100	2250
	渦 鞭 毛 藻	50	0	0	0
	黄 金 色 藻	0	0	25	25
	珪 藻	18250	19950	11650	17050
	ユ ー グ レ ナ 藻	25	0	0	0
	緑 藻	2150	2791	850	3226
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	200	750	600	1200
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2021.12.16	2021.12.16	2021.12.16	2021.12.16		
採取時刻			9:52	9:15	10:29	11:00		
全水深(m)			2.39	1.45	1.50	1.50		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.			(+)	(5)	
2			Merismopedia spp.	(5)	(10)	(5)	(5)	
3			Pseudanabaena spp.			(10)		
4			CHROOCOCCALES	(5)	(+)	(5)	(10)	
5			OSCILLATORIALES	(5)	(5)	(75)	(30)	
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	160	220	200	190	
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	5	5		5	
8	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas akrokomos		5			
9			Mallomonas spp.	+	5	+	+	
10			Synura sp.				+	
11			CHRYSOPHYCEAE	+	15	+	+	
12			珪藻	Acanthoceras zachariasi	5	5		
13				Aulacoseira ambigua	90	175	255	495
14				Aulacoseira pusilla	415	150	30	345
15				Aulacoseira granulata		+	+	80
16				Fragilaria spp.	10	10		
17				Nitzschia acicularis	175	130	100	200
18				Nitzschia fruticosa	+	20	40	
19				Nitzschia spp.	15	45	15	105
20				Skeletonema potamos	820	2200	1880	2230
21				Staurosirella berolinensis				10
22				Ulnaria japonica	+	10	10	20
23				Urosolenia sp.	+			
24				Thalassiosiraceae-5	400	90	400	750
25				Thalassiosiraceae-10	12700	11700	12950	16000
26				Thalassiosiraceae-25		5	5	15
27	緑色植物	緑藻		Actinastrum sp.	+			
28				Chlorogonium spp.		10		+
29			Chodatella quadriseta	5	20			
30			Chodatella wratislawiensis	+				
31			Crucigeniella crucifera	40				
32			Dichotomococcus spp.		20		+	
33			Dictyosphaerium spp.	80	80	+	40	
34			Golenkinia spp.	+	10	5	5	
35			Micractinium spp.	80	160	180	290	
36			Monoraphidium spp.	30	20	10	10	
37			Oocystis spp.		40			
38			Pediastrum duplex		+		16	
39			Pediastrum simplex				8	
40			Scenedesmus acuminatus	+		+	20	
41			Scenedesmus bicaudatus		20	+	20	
42			Scenedesmus spp.	340	560	90	240	
43			Staurastrum sp.				1	
44			Tetraedron sp.				5	
45			Tetrastrum elegans				20	
46			Tetrastrum sp.				20	
47			Treubaria spp.		5	5	5	
48	CHLOROPHYCEAE	105	65	75	280			
49	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	+		+	
50			Keratella spp.		+		+	
51			Synchaeta sp.				+	
52	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+	3	3	5	
53			POLYHYMENOPHORA	5	5		5	
54			CILIOPHORA	+	5	5	5	
55	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+		5	
56	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	25	100	100	225	
57			鞭毛藻	25	50	250	150	
58			鞭毛虫	325	75	75	275	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2021.12.16	2021.12.16	2021.12.16	2021.12.16
総 数		15870	16053	16778	22145
種 類 組 成	藍 藻	15	15	95	50
	ク リ プ ト 藻	160	220	200	190
	渦 鞭 毛 藻	5	5	0	5
	黄 金 色 藻	0	25	0	0
	珪 藻	14630	14540	15685	20250
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑 藻	680	1010	365	980
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	50	150	350	375
	330	88	83	295	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.1.14	2022.1.14	2022.1.14	2022.1.14		
採取時刻			10:50	9:25	11:30	12:00		
全水深(m)			2.56	1.31	1.43	1.34		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.		(+)	(+)		
2			Microcystis aeruginosa			+		
3			Microcystis viridis			+		
4			Microcystis wesenbergii			+		
5			OSCILLATORIALES	(75)	(75)	(+)		
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	50	200	100	125	
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.		25			
8	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	31				
9			Mallomonas spp.	+	50			
10			Synura sp.	12				
11			CHRYSOPHYCEAE		+	+		
12			珪藻	Asterionella formosa	+		+	
13				Aulacoseira ambigua	50	275	+	400
14				Aulacoseira pusilla	450	700	50	50
15				Aulacoseira granulata		+	150	+
16				Nitzschia acicularis	25	425	550	525
17				Nitzschia fruticosa	+	100	+	
18				Nitzschia spp.	25	50	75	25
19				Skeletonema potamos		250	100	50
20				Staurosirella berolinensis				+
21				Surirella sp.			+	
22				Ulnaria japonica	50	25	125	125
23				Ulnaria spp.	25	+		+
24				Thalassiosiraceae-5	350	250	750	375
25				Thalassiosiraceae-10	15000	32250	37250	21000
26			Thalassiosiraceae-25	25	+		+	
27	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+		200	100	
28			Chlorogonium spp.		25		25	
29			Chodatella quadriseta	25		25		
30			Dictyosphaerium spp.	+	+		500	
31			Golenkinia spp.	25	50			
32			Micractinium spp.	400	250	100	650	
33			Monoraphidium spp.			50	75	
34			Pediastrum duplex		16	+		
35			Scenedesmus spp.	750	200	450	650	
36			Tetrastrum elegans			100	100	
37			Treubaria sp.	25				
38			CHLOROPHYCEAE	175	200	125	325	
39	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	+	1	+	+	
40			Filinia sp.		1			
41			Polyarthra spp.	+	+	1	2	
42			Synchaeta spp.		+	+	+	
43			Collotheceidae	+	+	1		
44		BDELLOIDEA			+			
45	繊毛虫	キネトフラグミノーゾ	Coleps sp.			+		
46		貧膜口	SESSILIDA	+		+		
47		多膜口	Tintinnidium spp.	2	6	8	4	
48			POLYHYMENOPHORA	+	+			
49		-	CILIOPHORA	+	+	+	25	
50	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	250	350	400	
51			鞭毛藻	200	150	150	200	
52			鞭毛虫	350	700	700	250	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022. 1. 14	2022. 1. 14	2022. 1. 14	2022. 1. 14
総 数		18270	36524	41410	25981
種 類 組 成	藍 藻	75	75	0	0
	ク リ プ ト 藻	50	200	100	125
	渦 鞭 毛 藻	0	25	0	0
	黄 金 色 藻	43	50	0	0
	珪 藻	16000	34325	39050	22550
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	0	0
	緑 藻	1400	741	1050	2425
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	350	400	500	600
		352	708	710	281
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.1.25	2022.1.25	2022.1.25	2022.1.25		
採取時刻			9:53	9:26	10:28	11:01		
全水深(m)			2.44	1.42	1.47	1.45		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.			(5)		
2			Merismopedia sp.			(5)		
3			Microcystis aeruginosa			+		
4			Pseudanabaena spp.	(+)	(10)	(5)	(25)	
5			Pseudanabaenaceae				(+)	
6			OSCILLATORIALES	(10)		(15)	(20)	
7	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	95	30	95	80	
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	10			15	
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	16				
10			Mallomonas spp.	10	30	20	+	
11			Synura sp.	+				
12			CHRYSTOPHYCEAE		35	+	+	
13		珪藻	Asterionella formosa	60	20	+	+	
14			Aulacoseira ambigua	125	+	20	45	
15			Aulacoseira pusilla	310	70	80	20	
16			Aulacoseira granulata	+	+		100	
17			Diatoma sp.	+				
18			Fragilaria spp.			10	30	
19			Navicula sp.	5				
20			Nitzschia acicularis	30	170	115	360	
21			Nitzschia fruticosa	40		+		
22			Nitzschia spp.	25	15	20	10	
23			Pinnularia sp.	+				
24			Skeletonema potamos	+	20			
25			Staurosirella berolinensis				+	
26			Ulnaria japonica	115	100	140	375	
27			Ulnaria spp.	5	+			
28			Thalassiosiraceae-5	1250	1125	875	625	
29			Thalassiosiraceae-10	41250	37250	31750	25750	
30			Thalassiosiraceae-25		+		5	
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	5	+		5	
32			Trachelomonas sp.				+	
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		40	20	20	
34			Ankistrodesmus spp.				20	+
35			Chlorogonium spp.	5	5	10	45	
36			Chodatella quadriseta	5				
37			Chodatella sp.		5			
38			Dichotomococcus sp.				30	
39			Dictyosphaerium spp.	90	120	100	440	
40			Elakatothrix sp.				+	
41			Micractinium spp.	200	60	90	210	
42			Monoraphidium spp.	35	60	+	75	
43			Oocystis sp.	15				
44			Pediastrum duplex					+
45			Scenedesmus acuminatus					40
46			Scenedesmus spp.	120	150	40	250	
47			Schroederia sp.				+	
48			Tetrastrum staurogeniaeforme			20		
49			Tetrastrum sp.			20		
50		CHLOROPHYCEAE	75	85	220	95		
51	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		+			
52			Polyarthra spp.			1	1	
53			EUROTATOREA					+
54	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+				
55			Tintinnidium spp.	1	6	2	1	
56		多膜口	POLYHYMENOPHORA	10	10	+	15	
57			CILIOPHORA	5	+	20	5	
58	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	300	550	350	1000	
59			鞭毛藻	250	150	50	400	
60			鞭毛虫	200	1050	1850	950	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022. 1. 25	2022. 1. 25	2022. 1. 25	2022. 1. 25
総 数		44672	41206	35948	31022
種 類 組 成	藍 藻	10	10	20	55
	ク リ プ ト 藻	95	30	95	80
	渦 鞭 毛 藻	10	0	0	15
	黄 金 色 藻	26	65	20	0
	珪 藻	43215	38770	33010	27320
	ユ ー グ レ ナ 藻	5	0	0	5
	緑 藻	545	565	530	1175
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	550	700	400	1400
	動 物 性	216	1066	1873	972
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.2.8	2022.2.8	2022.2.8	2022.2.8		
採取時刻			9:40	9:15	10:12	10:47		
+ 全水深 (m)			2.42	1.42	1.45	1.45		
採取水深 (m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量 (ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(+)	(+)	(10)	
2			Merismopedia sp.			(5)		
3			Microcystis aeruginosa	+				
4			Microcystis viridis			+		
5			Pseudanabaena spp.		(15)	(5)	(25)	
6			CHROOCOCCALES				(5)	
7			OSCILLATORIALES		(5)	(10)	(25)	(15)
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	150	200	80	475	
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	15	5	10	65	
10	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	10	25	10	45	
11			CHRYSOPHYCEAE	+				
12		珪藻	Asterionella formosa	40	20	4	12	
13			Aulacoseira ambigua	105	15	100	85	
14			Aulacoseira pusilla	95	75	20	50	
15			Aulacoseira granulata	10	+	+	+	
16			Fragilaria sp.	5				
17			Nitzschia acicularis	140	200	250	170	
18			Nitzschia fruticosa	40	+	+	+	
19			Nitzschia spp.	80	25	20	45	
20			Skeletonema potamos		10	110	40	
21			Staurosirella berolinensis			+	+	
22			Ulnaria japonica	270	375	380	900	
23			Ulnaria spp.	10	+	5	+	
24			Thalassiosiraceae-5	2750	3500	4000	1625	
25			Thalassiosiraceae-10	48750	42750	32000	14250	
26			Thalassiosiraceae-25			5		
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	10			5	
28			Phacus sp.				5	
29			Trachelomonas sp.		+			
30	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		20	+	160	
31			Chlorogonium spp.	15	20	15	60	
32			Chodatella quadriseta				5	
33			Dictyosphaerium spp.	600	360	260	150	
34			Golenkinia spp.	15	5		5	
35			Micractinium spp.	130	60	20	140	
36			Monoraphidium spp.	85	55	50	70	
37			Pediastrum boryanum				16	
38			Pediastrum duplex			+	+	+
39			Scenedesmus spp.	160	260	260	640	
40			Schroederia sp.		5			
41			Staurastrum spp.				+	+
42			Treubaria sp.				5	
43				CHLOROPHYCEAE	360	210	95	125
44	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		1	1	+	
45			Filinia spp.	+	+	+	1	
46			Polyarthra spp.			1		1
47			Trichocercidae	1	+			
48			EUROTATOREA				+	
49	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA		+		2	
50		多膜口	Tintinnidium spp.	23	8		3	
51			POLYHYMENOPHORA	10	15	10	40	
52		-	CILIOPHORA	20	30	70	75	
53	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+		20	
54	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	125	400	200	450	
55			鞭毛藻	150	350	450	250	
56			鞭毛虫	250	400	300	400	

採 取 地 点		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採 取 年 月 日		2022. 2. 8	2022. 2. 8	2022. 2. 8	2022. 2. 8
総 数		54429	49425	38760	20445
種 類 組 成	藍 藻	5	25	35	55
	ク リ プ ト 藻	150	200	80	475
	渦 鞭 毛 藻	15	5	10	65
	黄 金 色 藻	10	25	10	45
	珪 藻	52295	46970	36894	17177
	ユ ー グ レ ナ 藻	10	0	0	10
	緑 藻	1365	995	700	1376
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	275	750	650	700
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。			
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備 考		<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコムはNostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずにChodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.2.22	2022.2.22	2022.2.22	2022.2.22	
採取時刻			9:40	9:11	10:12	10:41	
全水深(m)			2.05	1.45	1.51	1.51	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(25)	(10)	(15)	
2			Merismopedia sp.		(5)		
3			Microcystis aeruginosa				+
4			Microcystis wesenbergii				+
5			Pseudanabaena spp.		(5)		(10)
6			CHROOCOCCALES		(10)		
7			OSCILLATORIALES		(20)	(15)	(20)
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	110	170	60	190
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	25	5	5	10
10	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.		7		
11			Mallomonas akrokomos	5			
12			Mallomonas spp.	5	15	20	10
13		Synura sp.	6				
14		珪藻	Asterionella formosa	70	44	96	65
15			Aulacoseira ambigua	+	105	115	575
16			Aulacoseira pusilla	115	50	30	90
17			Aulacoseira granulata		5	10	30
18			Bacillaria paxillifer	+			
19			Fragilaria sp.		10		
20			Gyrosigma sp.				+
21			Melosira varians	+	2		
22			Navicula sp.			5	
23			Nitzschia acicularis	200	325	450	400
24			Nitzschia fruticosa	+	60	20	40
25			Nitzschia spp.	100	40	80	55
26			Pinnularia sp.		+		
27			Skeletonema potamos		40	90	50
28			Staurosirella berolinensis		+		30
29			Ulnaria japonica	280	205	380	600
30			Ulnaria spp.	30	+	5	20
31			Thalassiosiraceae-5	1375	875	1000	1625
32			Thalassiosiraceae-10	36750	33000	44250	58000
33	Thalassiosiraceae-25				5		
34	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	5	5	5	5
35			Phacus sp.		+		
36			Trachelomonas spp.				10
37	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.				60
38			Chlorogonium spp.	15		5	20
39			Chodatella quadriseta				+
40			Chodatella wratislawiensis		5		
41			Dichotomococcus sp.		40		
42			Dictyosphaerium spp.	100	380	320	550
43			Golenkinia spp.		5		5
44			Micractinium spp.	120	30		50
45			Monoraphidium spp.	30	35	10	35
46			Pandorina morum		16		
47			Pediastrum duplex				32
48			Pediastrum simplex				+
49			Scenedesmus acuminatus				20
50			Scenedesmus spp.	120	570	360	260
51			Schroederia sp.				+
52			CHLOROPHYCEAE		160	50	10
53	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.			1	1
54			Filinia spp.		1		1
55			Polyarthra spp.			+	+
56			Synchaeta sp.				+
57			EUROTATOREA	1			
58	絨毛虫	貧膜口	SESSILIDA		+		
59		多膜口	Tintinnidium spp.	20	14	10	8
60			POLYHYMENOPHORA	+	5	5	20
61		-	CILIOPHORA	10	10	15	15
62	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	150	200	50	150
63			鞭毛藻	150	200	75	150
64			鞭毛虫	25	75	25	125

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022.2.22	2022.2.22	2022.2.22	2022.2.22
総数		39997	36654	47542	63587
種類組成	藍藻	20	55	35	45
	クリプト藻	110	170	60	190
	渦鞭毛藻	25	5	5	10
	黄金色藻	16	22	20	10
	珪藻	38920	34761	46531	61585
	ユーグレナ藻	5	5	5	15
	緑藻	545	1131	705	1262
	その他の植物性動物	300	400	125	300
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日			2022.3.1	2022.3.1	2022.3.1	2022.3.1	
採取時刻			10:15	9:07	10:47	8:32	
全水深(m)			2.40	1.40	1.45	1.45	
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50	
採水量(ml)			100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(10)	(5)	
2			Microcystis aeruginosa		+	+	
3			Pseudanabaena spp.	(5)	(20)	(15)	
4			Pseudanabaenaceae			(+)	
5			CHROCOCCALES			(5)	
6			OSCILLATORIALES	(5)		(5)	(15)
7	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	85	210	75	170
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	5	10	30	20
9	不等毛植物	黄金色藻 珪藻	Mallomonas spp.		10	+	15
10			Amphora sp.		+		
11			Asterionella formosa	10	126	110	40
12			Aulacoseira ambigua	60	100	240	395
13			Aulacoseira pusilla	150		60	50
14			Aulacoseira granulata		+	+	50
15			Fragilaria spp.		10	20	25
16			Navicula sp.		5		
17			Nitzschia acicularis	190	425	450	800
18			Nitzschia fruticosa	60	140	40	20
19			Nitzschia spp.	65	60	40	65
20			Skeletonema potamos		30	80	80
21			Stausosirella berolinensis			100	
22			Ulnaria japonica	400	425	430	525
23	Ulnaria spp.	10	5	4	5		
24	Thalassiosiraceae-5	1250	1750	1125	1250		
25	Thalassiosiraceae-10	60000	49500	34750	46250		
26	Thalassiosiraceae-25		5				
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.			5	
28			Phacus spp.	+		5	
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	20	+		200
30			Ankistrodesmus sp.			+	
31			Chlorogonium spp.	30	20	35	70
32			Chodatella quadriseta			5	
33			Chodatella wratislawiensis	5			
34			Dichotomococcus spp.		10		20
35			Dictyosphaerium spp.	630	600	380	310
36			Golenkinia spp.		+		5
37			Micractinium spp.	100	110	110	100
38			Monoraphidium spp.	30	60	35	15
39			Pandorina morum			+	
40			Pediastrum duplex			+	16
41			Scenedesmus acuminatus		60	+	20
42			Scenedesmus spp.	160	260	420	310
43			Schroederia sp.				+
44			Tetraedron sp.				+
45			Tetrastrum elegans				+
46			Treubaria sp.				+
47			CHLOROPHYCEAE	80	70	70	110
48	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		+	+	3
49			Collotheca sp.			+	
50			Filinia spp.				4
51			Keratella sp.				1
52			Polyarthra spp.		2		1
53			Synchaeta spp.		+		1
54			EUROTATOREA				+
55	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	+		+	1
56			Tintinnidium spp.	12	10		4
57		Tintinnopsis sp.				1	
58		POLYHYMENOPHORA	10	20	+	5	
59	不明プランクトン	-	CILIOPHORA	5	20	10	40
60			微小鞭毛藻(5μm以下)	250	500	400	100
61			鞭毛藻	250	50	100	250
62			鞭毛虫	400	750	300	550

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022.3.1	2022.3.1	2022.3.1	2022.3.1
総数		64272	55358	39454	51947
種類組成	藍藻	5	5	35	40
	クリプト藻	85	210	75	170
	渦鞭毛藻	5	10	30	20
	黄金色藻	0	10	0	15
	珪藻	62195	52581	37449	49555
	ユーグレナ藻	0	0	0	10
	緑藻	1055	1190	1055	1176
	その他の植物性動物	500	550	500	350
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（印旛沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央		
採取年月日			2022.3.8	2022.3.8	2022.3.8	2022.3.8		
採取時刻			14:13	13:15	14:45	15:12		
全水深(m)			2.39	1.42	1.55	1.46		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(+)	(15)	(20)	
2			Aphanothece sp.				(5)	
3			Merismopedia spp.			(5)	(15)	
4			Microcystis aeruginosa				30	
5			Pseudanabaena spp.	(+)		(5)	(10)	
6			CHROOCOCCALES	(10)	(5)	(5)		
7			OSCILLATORIALES		(15)	(30)	(40)	
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	200	200	250	290	
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	+	20	10	25	
10	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.				20	
11			Mallomonas sp.				5	
12	珪藻	珪藻	Synura sp.	+				
13			Asterionella formosa	4	75	120	310	
14			Aulacoseira ambigua	45	1070	690	590	
15			Aulacoseira pusilla	50	105	90	20	
16			Aulacoseira granulata	30	90	105	10	
17			Bacillaria paxillifer	50				
18			Fragilaria spp.	20	15	5		
19			Gomphonema sp.				5	
20			Gyrosigma sp.				+	
21			Melosira varians		+	+		
22			Nitzschia acicularis	220	575	600	280	
23			Nitzschia fruticosa	10	40	80	+	
24			Nitzschia spp.	75	70	50	170	
25			Skeletonema potamos	20	70	80	+	
26			Staurosirella berolinensis	10			+	
27			Surirella spp.	+	+	+		
28			Ulnaria japonica	375	850	725	850	
29			Ulnaria spp.	10	5	+	+	
30			Thalassiosiraceae-5	2000	1125	500	750	
31			Thalassiosiraceae-10	56250	17500	34750	11750	
32			Thalassiosiraceae-25				5	
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		10	+	+	
34			Phacus sp.		5			
35	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.		+	40	20	
36			Ankistrodesmus sp.					+
37			Chlorogonium spp.			65	50	20
38			Chodatella quadriseta				+	+
39			Dichotomococcus spp.	40	40			
40			Dictyosphaerium spp.	380	180	460	380	
41			Golenkinia spp.			5		5
42			Micractinium spp.	120	150	100	250	
43			Monoraphidium spp.	45	20	80	100	
44			Pediastrum duplex				32	
45			Scenedesmus acuminatus				+	+
46			Scenedesmus spp.	240	240	210	500	
47			Schroederia sp.				5	
48			Staurastrum sp.					+
49			Tetraedron sp.	+				
50			Tetrastrum staurogeniaeforme					20
51			Treubaria sp.	5				
52			CHLOROPHYCEAE	105	115	75	95	
53	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	+	1	+	
54			Filinia spp.	+	+	1	5	
55			Keratella sp.					1
56			Polyarthra spp.	1	+	+	1	
57			Synchaeta spp.	1				+
58			EUROTATOREA	+	2	1		
59	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	2	2	+	3	
60		多膜口	Tintinnidium spp.	1	3	5	2	
61			POLYHYMENOPHORA	+	5	35	40	
62		-	CILIOPHORA	5	40	35	150	
63	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+		15	5	
64	不明プランクトン		微小鞭毛藻(5μm以下)	350	150	175	350	
65			鞭毛藻	350	200	100	300	
66			鞭毛虫	700	200	175	450	

採取地点		阿宗橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		2022.3.8	2022.3.8	2022.3.8	2022.3.8
総数		61725	23267	39705	17897
種類組成	藍藻	10	25	55	120
	クリプト藻	200	200	250	290
	渦鞭毛藻	0	20	10	25
	黄金色藻	0	0	0	25
	珪藻	59169	21590	37795	14740
	ユーグレナ藻	0	15	0	0
	緑藻	935	815	1052	1390
	その他の植物性動物	700	350	275	650
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考		<ul style="list-style-type: none"> 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 珪藻綱 Acanthoceras zachariasii は、従来シノニムである Atteya zachariasii とされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Pinnularia 属は、類似の属を含めて計数した。 珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 緑藻綱 Crucigenia 属と Crucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。 			